



「まちだ^{まる}Oごと大作戦18-20⁺」の進捗状況について

まちだOごと大作戦18-20⁺（以下、Oごと大作戦）は、2021年9月末で提案・アイデアの応募期間が終了します。コロナ禍においても市民や地域、事業者の皆さまがOごと大作戦を通じて夢を語り合い、実現していこうとする過程で、新しいつながりや関係を深めています。

1 提案・アイデア応募状況

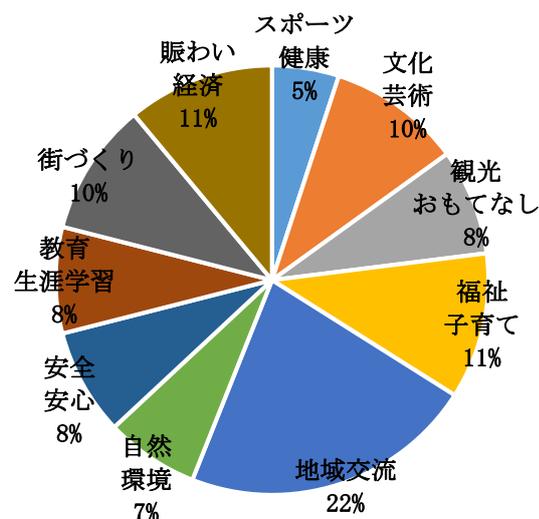
資料1

	相談	エントリー	調整中 42			判定・評価済 271	
			アイデア 段階	仲間づくり 段階	企画づくり 段階	実施中	終了
2021年 8月20日現在	539	313	16	10	16	109	162
2020年9月定例会報告時点 (2020年8月20日現在)	444	238	14	9	19	96	100

2 Oごと大作戦はオールジャンルで展開

Oごと大作戦における市民や地域活動の取り組みは、地域交流をはじめ様々な分野で展開されています。

活動に対する想いや活動を支える市役所の支援は、未来の町田を見据えた計画等の策定や改訂の検討に好事例として反映され、2022年からスタートします。



《Oごと大作戦が反映される主な計画等》

- ・まちだ未来づくりビジョン2040
- ・(仮称) 町田市地域ホッとプラン
- ・都市づくりのマスタープラン

3 市内外への情報発信 (シティプロモーション)

資料2

Oごと大作戦は、市内各地域で生まれた新たなつながりや取り組みの様子を市内外に情報発信するシティプロモーション事業です。

Oごと大作戦実行委員会では、ホームページでの各作戦の紹介やインタビュー記事の掲載、SNSによる作戦情報の拡散、YouTubeによる動画配信、町田記者会やWEBへのプレスリリース配信、新聞折込による活動レポートの発行で情報発信を応援しています。作戦に取り組む皆さんにも積極的な情報発信をお願いし、新たなつながりを生むきっかけや作戦への取材や企業協賛にもつながり、情報が拡散されています。



4 SDGsで見る市民活動の可能性

○ごと大作戦での市民や団体の皆さんが取り組む活動やその結果を世界共通の目標（SDGs）で可視化することで、広く世界にPRできるとともに、活動のミッションを再認識することができます。SDGsの観点で同じゴールを目指す市民や団体、企業との「共創」へとつながるきっかけになった取り組みの一部を紹介します。

(1) Earth Cross Over ～ごみ拾いを通して考えるジブンゴト～ <作戦番号215>



新型コロナウイルスの影響によるテレワークをきっかけに始めた早朝ジョギングで身近な境川の自然環境の豊かさとゴミの多さに気づき、境川の清掃活動を行っている取り組みです。

湘南の海に注ぎ込む境川のプラスチックゴミを減らし、これからの世界を担う子どもたちのために自分たちでできることをしていきたいという思いがSDGsアイコンで表現できます。

SNSやホームページを使い、活動を自ら積極的に情報発信し続けていることで、メディアからの取材や情報紙への掲載にもつながり、市外の活動団体との新しいコミュニティもつくられています。

(2) フードバンクまちだ大作戦 <作戦番号219>



「フードバンクまちだ」は、町田の子どもたちが健やかに成長し、将来に希望を抱ける環境をつかっていきたいという思いで、町田市社会福祉協議会を中心に市内の団体や事業者がつながってできたネットワークです。



食品の収集から配布まで、町田市内のネットワークで行い、必要な方に必要なものを提供できることが特徴です。同じ思いを持った企業の加入や地域での取り組みにつながっています。

《フードバンクまちだネットワーク構成団体》

明治安田生命町田支社、FC町田ゼルビア、株式会社 協栄、無印良品（小田急町田・ルミネ）、社会福祉法人 悠々会、鶴川地区協議会フードバンク鶴川、フードバンクTAMA

5 今後の予定

- ・2021年 9月 末日 提案・アイデア（企画書）の応募 最終締切
- ・2021年10月28日 ○ごと大作戦実行委員会幹事会
- ・2021年12月 ○ごと大作戦実行委員会
- ・2021年12月 末日 ○ごと大作戦終了

まちだ〇ごと大作戦実行委員会 幹事会にて判定・評価済271件の作戦一覧

(1)	第1回幹事会(2018年3月6日開催) 第2回幹事会(2018年4月24日開催) 第3回幹事会(2018年8月2日開催) 第4回幹事会(2018年10月25日開催) 第5回幹事会(2019年2月5日開催) 第6回幹事会(2019年4月25日開催) 第7回幹事会(2019年8月1日開催) 第8回幹事会(2019年10月31日開催) 第9回幹事会(2020年2月6日開催) 第10回幹事会(2020年4月30日書面開催) 委員長の専決処分(2020年5月1日) 第11回幹事会(2020年7月31日書面開催)	付議件数 1件 決定件数 1件 <作戦番号1> 付議件数 4件 決定件数 2件 <作戦番号2~3> 保留件数 2件→追加決定 1件 <作戦番号4> 付議件数 29件 決定件数 29件 <作戦番号5~33> 付議件数 13件 決定件数 13件 <作戦番号34~46> 付議件数 18件 決定件数 18件 <作戦番号47~64> 付議件数 19件 決定件数 19件 <作戦番号65~83> 付議件数 29件 決定件数 29件 <作戦番号84~112> 付議件数 23件 決定件数 23件 <作戦番号113~135> 付議件数 28件 決定件数 28件 <作戦番号136~163> 付議件数 26件 決定件数 26件 <作戦番号164~189> 付議件数 1件 決定件数 1件 <作戦番号190> 付議件数 6件 決定件数 6件 <作戦番号191~196>	1ページ~ 23ページ	2020年 9月定例会 までの 報告分
(2)	臨時幹事会(2020年10月6日書面開催) 第12回幹事会(2020年10月29日開催) 第13回幹事会(2021年2月5日書面開催) 第14回幹事会(2021年4月30日書面開催) 第15回幹事会(2021年7月29日書面開催)	付議件数 1件 決定件数 1件 <作戦番号197> 付議件数22件 決定件数 22件 <作戦番号198~219> 付議件数 9件 決定件数 9件 <作戦番号220~228> 付議件数28件 決定件数 28件 <作戦番号229~256> 付議件数15件 決定件数 15件 <作戦番号257~271>	24ページ~ 32ページ	今回新規 報告分

(1) 第1回から第11回幹事会にて判定・評価を受けた作戦(196件) <作戦番号1~196>

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
1	第2回 あいほら夜祭り 【No.11とNo.138で継続】	ウェルカムto相原 あいほら夜祭り 実行委員会	自然豊かな相原・大戸地区の地域性を活かしたアウトドア中心のイベントを大戸地区で開催しました。地域の人達同士や、地域の人達と来街者との相互理解を深め、地域の新しい協力者やリピーターを増やし、新たな人の流れを生み、地域活性化につなげていきます。 ➡2018年4月7日(土)、8日(日)に、大戸地区の6会場で開催、延べ1,000名が来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	相原	終了
2	谷戸池と 有用微生物との コラボレーション 【No.72とNo.168とNo.229 で継続】	小山田桜台 まちづくり協議会	小山田桜台のシンボリック存在である谷戸池の環境を団地住民や地域の憩いの場となるように、団地の住民や学生と交流を深めながら、微生物を活用した水の浄化に取り組みます。ホテルが乱舞していた50年前の自然環境への復活を目指します。 ➡水量が少なく、作戦実施には至らなかった	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	忠生	終了
3	多摩都市 モノレールを 町田へ呼ぼう！ キャッチフレーズ 募集キャンペーン	町田商工会議所 都市整備・ まちづくり委員会	モノレール町田延伸に関する市民、特に子ども達の関心を高め、機運醸成を図るため「多摩都市モノレールを町田へ呼ぼう！キャッチフレーズ募集キャンペーン」を実施しました。市内在住イラストレーターによるチラシ作成や多摩都市モノレール貸切乗車などを実施し、市民の関心を高めました。 ➡2018年7月1日(日)~8月31日(金)で募集し、654作品の応募があり、大賞「未来乗せ 僕らの町に モノレール」が決定	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	終了
4	グリーンフィールド オータム フェスティバル with Volkswagen 【No.71とNo.167で継続】	グリーンフィールド オータム フェスティバル with Volkswagen 実行委員会	野津田公園の指定管理者を中心に、イベント業者や周辺の町内会が一緒になって、野津田公園の新たな利活用による賑わいづくりにチャレンジしました。陸上競技場内ではスポーツ体験コーナーや音楽ステージ、公園ではキャンプコーナーや町田産の食材を味わうことのできる飲食物販コーナー、全国のフォルクスワーゲンが集うカーショーなどが行われ、盛りだくさんのコンテンツが楽しめる屋外型イベントとなりました。 ➡2018年9月23日(日)に開催、約5,500名が来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	終了
5	町田木曾 水かけ祭り 【No.65とNo.164で継続】	木曾南自治会	地域住民の世代を越えた交流を目的に、タイの旧正月「ソングラン」に行われる世界的に有名な水かけ祭りをイメージした住宅内の道路で行う初めての試みです。日頃地域の安全を支えている消防団の活動PRを兼ねて消防団のポンプ車による放水や参加者による水鉄砲による水かけのイベントを開催し、非日常の中で地域のつながりを深めます。 ➡2018年9月2日(日)に実施予定でしたが、荒天のため中止	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	木曾	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
6	Machida Halloween WALK 2018	町田ハロウィン実行委員会	中心市街地のにぎわいづくりの一環で、季節行事として定着してきているハロウィンのイベントを商店街・大型店・自治体・町内会が協力し、町田駅前で開催しました。幼児～小学生が仮装して参加し、両親と駅前を歩くことで中心市街地が賑わいました。 ➡2018年10月27日(土)に開催し、参加定員800名満員	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了
7	世界に届け！ SNSでまちだ〇ごと大作戦を盛り上げる大作戦【No.90で継続】	まちだマルごと盛り上げ隊(同好グループ)	町田が好きで、〇ごと大作戦で活躍する市民の情報発信のお手伝いをしたいという思いで集まったグループが〇ごと大作戦の個々のイベントを訪れ、SNSを用いて、市民の視線でリアルタイムにレポートします。 ➡Twitterによる情報発信を116回実施	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	全域	終了
8	食でつながるまちだ〇ごとフードチェーン大作戦【No.50とNo.136で継続】	㈱協栄(室内プール指定管理者)	「食品ロス」や「貧困問題」への取り組みとして、企業や一般家庭からの余剰食材の寄付を募り、市内の子ども食堂や必要とされている施設等に食品を寄付しました。小学校や自治会、各種イベント主催者となつて、フードドライブの仕組みを広めました。 ➡延べイベント実施日数15日間で1,750名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	全域	終了
9	合い言葉はういてまで！ まちっこ達の命を守る大作戦【No.51とNo.137で継続】	㈱協栄(室内プール指定管理者)	企業の持つノウハウを活かし、水難事故にあった際に、自分の命を守るための技術や事故遭遇時の対処方法“ういてまで”を小学生のうちから体得する機会を創出しました。小学校やPTAとなつて、“ういてまで”を広めました。 ➡2018年8月6日(月)に凶師小学校、2018年9月15日(土)に南第二小学校で開催し、240名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	全域	終了
10	あなたの好きを町田で仕事に。手仕事マルシェ【No.49で継続】	てしごと町田(同好グループ)	自分の好きな事で仕事が創れ、仲間もできて、自分らしい生活が送れる…町田をそんな場所にしたい。 個人の高い技術と繊細な作業で作られた手作りの「良い作品である「手仕事」を広め、市内各地で手仕事が始められたり、学べたり、触れられる環境をつくり、手仕事に興味を持つ人のつながりづくりを手助けします。 ➡2018年10月20日(土)に大谷里山農園で開催し、72名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	忠生	終了
11	第3回 あいはら夜祭り【2年目・No.1の継続作戦、No.138で継続】	ウェルカムto相原あいはら夜祭り実行委員会	大戸エリアの魅力再発見、地域外からの人の流れ、活性化を目的に相原の豊かな自然や里山を楽しむアウトドア志向型イベントを大沢沢青少年センターで開催します。 ➡2019年4月13日(土)、14日(日)に開催、延べ1,100名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	相原	終了
12	まちだ南地域魅力発見プロジェクト大作戦【No.47とNo.139で継続】	まちだ南地域魅力発見プロジェクト実行委員会(地域のママさんグループ)	地域住民同士の交流を深めるきっかけをつくります。「この街大好き」な心を育てるとともに、市内外からの来訪者に対する地域の魅力の情報発信によって地域活性化を目指し、まずは地域とのつながりをつくります。 ➡映画の自主上映会やまちあるきイベントを開催、延べ300名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	南	終了
13	子どもたちのプログラミング学習を普及推進する大作戦【No.85で継続】	NPO法人アクティブSITAビスケットの会	学童保育の子ども達を対象に、プログラミングの楽しさや可能性を体感し、主体性をもって対応する能力を育むことを目的に、ビジュアルプログラミング言語ビスケット(Viscuit)を使ったプログラミング学習を普及推進し、プログラミングやコンピュータの楽しさ、その可能性を伝えていきます。 シニア世代のボランティア活動として取り組みみ、シニアパワー全開で、次世代を担う子ども達をサポートします。 ➡10回体験会を開催し、年少の子どもから大人まで360名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	全域	終了
14	第二・第三のサトシを作れ！～“ポケモンを生んだ”町田の里山活用大作戦～【No.86とNo.222で継続】	鶴二おやじたちの会(同好グループ)	子ども達に里山の楽しさを体験してもらうため、身近な自然の中で「育てる」「採る」ことに挑戦する。鶴川の緑地でかぶと虫の幼虫を育てるために落葉を集め、たい肥を作り、翌年の夏のかぶと虫採集につなげ、子ども達の感動体験の機会を地域の大人達が協力して創ります。 ➡4歳から中学生の子どもたちと大人合わせて20名程度が参加し、かぶと虫の産卵場づくりを行いました。2019年6月には鶴川図書館にて「ポケモンをつくった男 田尻 智」を読む会を開催し、ポケモン誕生秘話を知ることで夏休みに向けて機運を高めました。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	鶴川	終了
15	芹ヶ谷 さくら仲間づくりプロジェクト作戦	町田さくらまつり実行委員会 芹ヶ谷部会	さくらまつりのメイン会場である芹ヶ谷公園がこれから先の未来に向けて、地域に愛される桜の名所となることを目指して、様々な世代の地域住民が参加できるさくらの植樹のイベントなどを実施します。一年を通じて地域の桜、地域の芹ヶ谷公園として関心を高め、地域住民の愛着を高めます。 ➡2019年4月7日(日)に植樹式を実施、子どもから大人まで約80名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
16	尾根緑道スマイル さくらプロジェクト	町田さくらまつり 実行委員会 尾根緑道部会	さくらまつりのメイン会場である尾根緑道がこれから先の未来に向けて、地域に愛される桜の名所となることを目指して、様々な世代の地域住民が参加できる、さくらの植樹のイベントなどを実施します。一年を通じて地域のサクラ、地域住民が散策を楽しむ尾根緑道として関心を高め、地域住民の愛着を高めます。 ➡2019年4月7日(日)に植樹式を実施、子どもから大人まで約20名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	忠生	終了
17	Machida Light Up 2018 【No.66とNo.165で継続】	町田商工会議所 企画事業委員会	小田急線町田駅とJR横浜線町田駅とを結ぶペデストリアンデッキ下がうす暗く、人も疎らであることから、町田駅前に相応しい人が賑わう「通り」にすることを目的に、モデル実験としてイベントを開催しました。この場所でイベントを定期的に開催するきっかけをつくりました。 ➡2018年11月10日(土)、11日(日)にキラリまちだ祭と同時開催、2日間で約3,000名が来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了
18	『未来へ残そう！まちだ アルタミラストリート』 大作戦 【No.88で継続】	まち☆クリ 実行委員会	2013年から実施している治安意識の向上を目的とした「クリーンアップ作戦」に新しい視点を入れて街の活性化を目指しました。民間建物の落書きを消したスペースをスペイン・アルタミラ洞窟壁画をテーマにしたアートギャラリーにし、学生のグラフィックアート作品を展示。自分達が住み暮らす地域に関心をもってもらうことで落書きの再発を防ぐとともに、新たな町田の魅力をつくりだすことに成功しました。 ➡クラウドファンディングで資金調達し、2018年10月13日(土)に8作品をお披露目し、展示中	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了
19	WALL ART PROJECT IN MACHIDA 【No.89で継続】	(株)キープウィル ダイニング (株)マルイグループ	多くの人が集まる町田駅周辺でウォールアートを作成し、まちの変わりゆく様子を見てもらい、町田が「文化的豊かさを感ぜられる街」であると感じてもらおうための一翼を担います。 町田に関するアーティストに町田で活躍する機会を広げていくことで、町田市や市民に文化的貢献や街の魅力や賑わいの向上に貢献します。 ➡町田をモチーフ(中心市街地・薬師池公園など)としたウォールアートを4作品を制作し、掲示中	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了
20	まちだアート フェスティバル大作戦 「パリコレッ！芸術祭」 【No.68とNo.191で継続】	(株)グレース コーポレーション・ ジャパン (パリオビル 管理会社)	町田で活躍する芸術家や地域の子も達、町田に所縁のある芸術家達と共に企画を行い、芸術を通して「まちだの魅力・歴史」を発信しました。約4か月間にわたり、小田急線町田駅にほど近いパリオビルで美術、写真、音楽、落語など、幅広い芸術分野の芸術祭を実施しました。 ➡2018年8月2日(木)から11月18日(日)の期間で開催し、3,938名が来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第二	終了
21	パリコレッ！ キッズフェスティバル 【No.87で継続】	パリコレッ！ キッズ フェスティバル 実行委員会	子ども達の「個性」「想像力」「チャレンジ精神」を伸ばし、様々な分野の芸術に触れることで、自由に楽しく自分を表現できる場所をつくりました。〇ごと大作戦を通じて生まれたつながりで実行委員会が立ち上がり、企画運営が実現しました。 ➡2018年11月23日(月・祝)にパリオビルで「まほう」をテーマに開催し、1,592名が来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第二	終了
22	まちだへようこそ！ 外国語でomotenashi プロジェクト 【No.91とNo.230で継続】	町田国際交流 センター	ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックに向けて外国人に選ばれる町田を目指します。 まずは、2018年10月28日(日)に、芹ヶ谷公園で行われた町田時代祭りに訪れた外国人に対するおもてなしとして、英語による案内を実施しました。 ➡英文のチラシを作成し、23名のボランティアで会場内の案内所で64名の外国人に対応、行列時及び会場内の巡回対応も実施	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了
23	リズムに乗って みんなで踊ろう まあるい体操大作戦 【No.92とNo.198で継続】	町田市一般体操・ リズム運動連盟	町田市出身の作曲家が作ったオリジナル曲に乗せた、「まあるい体操」を考案し、町田市中に広めていきます。サンバ風の曲調に合わせて思わず踊りだしたくなる「まあるい体操」を通して、新しいつながりづくり、地域の交流、健康づくり、町の活性化を目指します。 ➡町田市出身の作曲家「龍」氏が作ったオリジナル曲に乗せた「まあるい体操」完成、まちだ体操祭で発表。2019年2月は町田プロレス冬の陣で披露、7月にはオーストリアで開催された世界体操祭に出場し世界に披露	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
24	町田でフットボールをする！みる！ささえる！PV大作戦	町田サッカー協会	多くのリーガーを輩出している町田市をPRします。フットボールを「する・みる・ささえる」の視点で映像化し、様々な場面で上映して市内外に「フットボールの街まちだ」をPRします。 ➡町田サッカー協会50周年レセプション(2018年11月23日)で映像を上映し、261人が参加。ドリームサッカーin町田(2019年1月13日)で紹介し、3,897人が観覧	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
25	ボッチャで町田からパラリンピック選手大作戦【No.48とNo.140で継続】	町田市 社会福祉法人 施設等連絡会	2020東京パラリンピックの正式種目であるボッチャの体験会や競技会を行いました。ボッチャのPRとともに、ボッチャを通じて、主催者と地域のつながりや参加者同士の交流を深め、お互いを理解することで、災害弱者を支える安心な地域の構築を目指しています。 ➡ミニ大会を3回開催し、計93名が参加。2018年11月16日(金)の本大会には135名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
26	駐車場シェアシステム大作戦【No.84で継続】	駐車場 シェアシステム 実行委員会	介護・医療の訪問車両の駐車禁止問題を解決するため、地域の関係者の協力を得て、駐車場の空きスペースを共有する『駐車場シェアシステム』を南地区から構築します。介護する人もされる人も共に住みやすい町田市を創造します。 ➡駐車場予約サイトの仮運用開始。駐車場登録が55カ所、利用事業者登録は34社	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	南	終了
27	楽しい役に立つ！そなえる災害ひなん村大作戦出前講座【No.94とNo.199で継続】	NPO たまりば (同好グループ)	だれにでも、やさしく、たのしく、遊びながら防災力が身に付く防災体験講座を希望があった団体等に出前講座を行います。いつか起こりうる災害への対応力を個人レベルでも地域レベルでも高める取り組みです。 ➡6回の出前講座を実施し、約300名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
28	地域の憩いの場づくり大作戦【No.95とNo.204で継続】	よりみち広場 (地域住民 グループ)	相原地区の町田街道沿いにある空き店舗をオーナーの厚意で借りて、地域の様々な世代が集える「縁側」のような拠点をつくります。障がい者も含め子どもから高齢者まで地域の様々な人が集う憩いの場として、人と人のつながりを深めます。 ➡スタッフがDIYで居心地の良い場所づくりからスタート。延べ42日開催し、約800名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原	終了
29	鶴川の茅葺き古民家から日本の文化を発信する！大作戦【No.93とNo.200で継続】	古民家再生 LABO (地域住民 グループ)	鶴川二小の近くにある築150年の茅葺き古民家を場として、古き良き日本の文化に触れられる機会を提供します。自己実現の場や遊びや学びの場として活用したい人と一緒に様々な企画を実施し、日本文化や鶴川エリアの魅力を積極的に発信していきます。 ➡線香花火・折り紙・竹細工などのワークショップを4回、紙芝居・落語などのライブを4回行い、日本の文化を体験していただくイベントに計400名程度が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了
30	鶴川まちこい未来図作戦	チーム♡まちこい (同好グループ)	鶴川地区で、地元の歴史や食文化を学びながら婚活する、例のない地域密着型婚活イベントを開催しました。参加者が収穫を体験し、地元の食材で料理を作りました。「鶴川」と「食」を共通項としてお互いを知り、鶴川を知ってもらい、結婚したら町田・鶴川に住んでもらうきっかけを作る作戦です。 ➡2018年10月6日(土)、13日(土)、20日(土)の3日間で開催し、21名が参加、カップル2組成立	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	鶴川	終了
31	誰でも参加できる・みんなで作る、第九芸術フェスティバル【No.70とNo.166で継続】	町田シティオペラ 協会	子どもから高齢者まで、誰でも参加できる参加型の芸術活動です。ベートーヴェン生誕250年となる2020年を目標に、歌や楽器で誰もが参加でき、音楽講座やレクチャーコンサートを通して学びながら、町田版ベートーヴェンの第九を創りあげます。 ➡2019年1月27日(日)市民ホールでまちだ芸術フェスティバル開催、615名が来場、20名が合唱や楽器演奏に参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
32	ひなた村子どもチャレンジフェスティバル	ひなた村 子どもチャレンジ フェスティバル 実行委員会	これまで町田市少年少女発明クラブが行っていた「たまご落としコンテスト」に加え、作戦会議でつながったメンバーで町田市の将来を担う子ども達が楽しみながら学ぶイベントを企画しました。町田市を知るクイズ、紙芝居、防災講座等を学生ボランティアとともに実施しました。 ➡2018年10月21日(日)ひなた村で開催し、約500名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
33	町田うまいもん祭り 【No.69で継続】	町田うまいもん祭り 実行委員会	本物の美味しさを知る市内の個人飲食店の方々の「町田の子ども達に美味しいものを食べさせてあげたい」という想いから始まった「市民の市民による市民のための」祭りです。 築地最後のさんま4,500匹が炭火焼で振る舞われたほか、町田の美味しいものを集めた食のイベントと市民の音楽ステージで賑わいました。 ➡2018年10月7日(日)町田シバヒロで開催、約8,000名が来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第二	終了
34	子ども達の夢を応援するプロジェクト 【No.113で継続】	町田市青少年健全育成 忠生第6地区委員会	木曽地区の幼稚園、小学生、中学生、高校生を対象に、子ども達が持つ特技(歌、踊り、ダンス、お笑い、演奏等)を地域の人に発表する機会をつくり、子ども達の夢を応援するプロジェクトを実施しました。 子ども達のやりたいこと、できることの発表を通して、子ども達の成長を地域で見守り、世界で活躍できる人材を育てる、子どもも大人もワクワクする取り組みです。 ➡2018年11月3日(土)木曽境川小学校で開催し、約300名が来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	木曽	終了
35	お外に出ようよ♪ プレーリヤカーがやってくる 【No.118とNo.232で継続】	お外遊び子育て支援チーム クローバー(地域のママさんグループ)	リヤカーでおもちゃを運び、家ではできない水遊びや泥遊びができる即席の「お外遊び場」をつくる作戦です。未就学児が外で五感を使って遊べる場所を、身近なところで提供し、子ども達の豊かな感性を育てながら、地域の交流にもつなげます。 ➡2019年は、1回あたり親子10組、計367名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	玉川学園・南大谷	終了
36	どど〜んと どんちよう まあち大作戦 【No.119で継続】	まあち応援隊(地域住民グループ)	2020年4月の開館4周年を目指して、子どもセンターまあちに遊びに来る子ども、保護者、地域の自治会などが協力して、まあち体育館の舞台の緞帳を製作します。製作を通じて、多世代で交流し、子ども達が地域やまあちに愛着を持ち続けることが期待できます。 ➡2019年は、緞帳のデザイン検討やパッチワークのワークショップを3回開催し、計399人参加。また、協賛金を募集し、協賛者は20団体集まりました。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第二	終了
37	子ども・まんなか・サミット 【No.67で継続】	NPO法人 子ども広場 あそべこどもたち	子どもが主体のイベントを子ども達自ら作り上げることで、子どもがひとりの市民として社会にアプローチできる「子どもにやさしいまち」町田の未来を創ります。「子どもたちによる子どもたちのお祭り」をテーマに、公募の小学3年生～18歳の作戦メンバーが中心となって企画・運営するイベントを開催しました。 ➡2018年12月8日(土)に、芹ヶ谷公園冒険遊び場で開催、703名が来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了
38	2018 まちかど 子どもギャラリー in 金井・鶴川・藤の台 【No.120とNo.202で継続】	町田市第5地区(鶴川中、金井中、鶴川第一小、金井小、大蔵小、藤の台小の学校支援ボランティアコーディネーター)	子ども達が地域の方々とのコミュニケーションの中から、自分達のふるさどである地域社会に関わりを持つことができる取り組みです。地域の商店街等の店舗を「まちかど美術館」として、子ども達の作品を飾り、子どもや保護者、地域住民がギャラリーウォークを通じて、自分達の住んでいる地域やその近隣の人々への愛着や関心を高め、地域を盛り上げました。 ➡2018年11月19日(月)～12月14日(金)の期間に、45店舗で開催し、累計26万人が回遊	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	終了
39	さあ、一緒に。 南アフリカへ！ ～ホストタウン“南アフリカ共和国”応援PJT～	TMGW2020(玉川学園高等部生徒)	文部科学省からSuper Global High schoolとして指定を受けた玉川学園の生徒が実際に南アフリカへ研修に行った学習経験を活かして、市民にホストタウンである南アフリカを知ってもらうことを目的に、南アフリカの文化を体験してもらうイベントを実施しました。 ➡2018年12月2日(日)に、市民協働フェスティバルまちカフェ！で開催し、約200名が来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第二	終了
40	散策de通行手形大作戦 【No.121とNo.233で継続】	北部丘陵を故郷にする会(北部丘陵地域活動団体グループ)	町田の魅力ある地域「北部丘陵」で活動する団体が連携して、小山田、小野路地域にポイントラリーの要素を取り入れ、北部丘陵の魅力向上を図り、何度でも北部丘陵を訪れたくなるような仕掛けを行います。 ➡2019年3月末からスタートし、ルートマップや木製の通行手形を配布、55名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	終了
41	成瀬お助けたい 【No.114とNo.231で継続】	成瀬お助けたい(地域住民グループ)	成瀬エリアで、誰もが住みよい街をつくるため、高齢者や障がい者、子育て中の方等の日常生活での困りごとを住民による日常生活サポートが永く継続できる仕組みをつくりました。 ➡2019年は、庭仕事、大工仕事、洗濯・調理・ごみ出しなどの家事支援、電球交換・犬の散歩・雪かきなどの生活支援、話し相手など、月平均26件の利用	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	高ヶ坂・成瀬	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
42	鞍掛台買物・ 外出支援プロジェクト 【No.115とNo.220で継続】	鞍掛台自治会	鞍掛台地域で、高齢者支援センター、近隣の複数の福祉施設が連携し、福祉施設の送迎車の空き時間を利用して、買物・外出に困っている高齢者を支援する、町田市では初めての取り組みです。 ➡2019年3月7日から施行運転をスタート。週1回、11時～14時の間に、鞍掛台から成瀬コミュニティセンターまでを3回往復。福祉施設事業者4者が交代で車両を運行。1年目は、約500人が利用。各種メディアでも取り組みが掲載(読売新聞、東京新聞、武相新聞、J:COM、相模原町田経済新聞等)	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	高ヶ坂・成瀬	終了
43	竹あかりの街“あいほら” 【No.122とNo.234で継続】	相原にぎわい創生プロジェクト(地域住民グループ)	相原地域に多く自生する間伐竹を用いて“竹灯籠”をはじめとする竹のオブジェを、相原に関わり合いのある大学生を含む地域の人々の共同作業で製作し、JR相原駅前広場や相原中央公園など、人の目に触れる各所に設置し、明りを灯します。 地域住民や相原を訪れる人々に『竹あかりの街“あいほら”』を印象づけ、地域の絆と新たな人の流れをつくりだし、独自性のある賑わいを創出します。 ➡2019年は、竹を使ったオブジェを製作し、3月30日(土)から1か月間、相原駅前に設置して明かりを灯したほか、No.75「ようこそ！鶴川OMOTENASHI大作戦」と連携するなど、出張の取り組みも実施	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	相原	終了
44	まちだ里のマルシェ 【No.123とNo.221で継続】	まちだ里のマルシェ(同好グループ)	野津田、小野路地域において、「地産地消の食」をテーマとしたマルシェを定期的に開催します。町田のこだわりの生産者の野菜や加工品を身近なところで安心できる食品を手に入れたいと考える消費者をつなぎます。 ➡農村伝道神学校グラウンドで開催。2018年12月は約400名が来場、2019年5月は約420人来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	終了
45	WheeLog! In まちだ バリアフリーマップ大作戦 【No.117で継続】	NPO法人町田ハンディキャブ友の会	ユーザー投稿型のバリアフリーマップアプリ(WheeLog!)を用いた街歩きイベントをきっかけに、市内各地でミニ街歩きイベントを行い、バリアフリーマップの充実につなげていきます。 車いす・ベビーカー・杖歩行・高齢者などの移動に困難を感じている人が気軽にお出かけできる町田をつくります。 ➡2018年11月17日(土)に、町田駅周辺で、アプリにバリアフリー情報を投稿する街歩きイベントを実施、市内外から65人が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了
46	成瀬の文化財を成瀬で見る学ぶ大作戦	NPO法人成瀬会館	地域の住民自らが講師となり、新しく住民になられた方やこの地で生まれた方々にも、「なすな原遺跡」を中心に多くの文化財や地域の歴史を見聞して、地域の歴史を知り、誇りに感じる地域の人を増やします。 ➡2019年4月3日(水)～10日(水)成瀬会館で開催、文化財の展示会や講演会を開催、約750名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	高ヶ坂・成瀬	終了
47	まちだ南地域魅力発見プロジェクト 【2年目・No.12の継続作戦、No.139で継続】	まちだ南地域魅力発見プロジェクト実行委員会(地域のママさんグループ)	南地域の住民同士の交流を深め、地域を再認識し、地域への愛着を高めます。「この街大好き」な心を育てるとともに、市内外からの来訪者に対する地域の魅力を情報発信して地域活性化も目指しています。 ➡2年目は、自主上映会やまちあるきイベントの開催に加え、地域密着情報紙(みなまち通信)を発行	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	南	終了
48	ボッチャで町田からパラリンピック選手大作戦 【2年目・No.25の継続作戦、No.140で継続】	町田市社会福祉法人施設等連絡会	2020東京パラリンピックの正式種目であるボッチャの体験会を通して、ボッチャを盛り上げるとともに、施設近隣の地域住民と顔の見える関係づくりをも目指します。 ➡2019年は、6カ所(大地沢青少年センター、サポートセンターとも、シャロームの家、町田福祉園、ニーズセンター花の家、かがやき)で体験会を開催し、延べ約200名が参加。その他、総合体育館で障がい者と高齢者による大会を開催し、約350名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	終了
49	2019年 手仕事マルシェ in 町田 【2年目・No.10の継続作戦】	てしごと町田(有志グループ)	クラフトなどの手づくり品のマルシェやマルシェに役立つ勉強会やワークショップを開催します。2019年は、夏にぼっぼ町田、冬にパリオなどで開催を予定しています。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	忠生	終了
50	～食でつながるまちだ～ 〇ごとフードチェーン大作戦 【2年目・No.8の継続作戦、No.136で継続】	株式会社協栄(室内プール指定管理者)	フードドライブの活動を市内全域に広がります。2019年は、各小学校等を対象とし、必要なアドバイザーやスタッフを派遣し、活動の意義、開催から食材の寄付に至る支援を行い、自主開催していただけるようなノウハウの提供を中心に行います。 ➡2年目は、計11回実施(まちエコフリーマーケット、市内のコミュニティセンター、まちカフェ！など)し、合計で440kg集めた。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	全域	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
51	合い言葉はういてまで！ まちっこ達の命を守る 大作戦 【2年目・No.9の継続作 戦、No.137で継続】	株式会社 協栄 (室内プール 指定管理者)	水難事故から町田っこを守ります。水難事故にあった際に、自分の命を守るための技術である“ういてまで”の講習会を市内小学校で開催をします。2019年は、学校の先生を対象とした講習会も実現したいと思っています。 ➡2年目は、計12回実施(市内の小学校9校:うち1校は教員への講習)し、725名参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	終了
52	地域の方との 夢のつながり 【No.141で継続】	大原簿記医療 秘書公務員 専門学校町田校	まちだ〇ごと大作戦の取り組みで、ボランティア不足の団体サポートを学生が行い、町田を盛り上げます。 学生達が様々な年代の方々との交流し、人と人、人と地域団体との新しい出会いやつながりを広げることで、学生たちの思い出として刻まれ、町田市の魅力発信のお手伝いをします。 ➡2019年は、〇ごと大作戦チャレンジ事業のサポートを6回実施し、延べ100名の学生がボランティアとして参加	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	終了
53	つながり×発見× 出会いの場づくり大作戦 in TSUTAYA 町田木曾店 【No.142で継続】	プラス株式会社 (TSUTAYA 町田木曾店)	店舗1階のイベントスペースを市内で活躍する各分野の方に、発表する場として提供し、地域の方との繋がるきっかけをつくり、地域の企業として地域活性化に貢献します。 ➡〇ごと大作戦として年間5件のイベントを実施し、延べ522名が参加	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	木曾	終了
54	南地区福祉フェア PR大作戦	南地区 福祉フェア 実行委員会	民生委員の方が地域に声掛けし、南地区内の福祉活動団体が一堂に介した福祉フェアを開催します。地域内の各団体の活動内容の周知、団体間の交流を深めるとともに、地域住民が各団体の活動を知り、今後の活動への参画などを促進し、地域の絆を強めます。 ➡2019年5月19日(日)に開催、測定・相談・展示コーナー等、地域の福祉サービスを知って、体験してもらうイベントを実施、約700名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 □資金	南	終了
55	わたしたちの芝好園 ～魅力ムービー 大作戦～	芝好園自治会	2020年に60周年を迎える芝好園自治会が、自治会活動や住環境の魅力を動画にまとめました。自治会会員に対して地域への愛着や会員同士の交流を深めるツールとして活用していきます。会員以外の住民や転入者へ積極的に働きかけるツールとしてこの地域に住みたくくなるような魅力を発信します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	高ヶ坂・ 成瀬	終了
56	成瀬台活性化 プロジェクト写真展 「交差点に立つ」	成瀬台活性化 プロジェクトチーム (地域住民 グループ)	成瀬台地域の交差点で子どもの見守りを行っている方々の写真展を学校や地域で行うことで、高齢者のあたたかい眼差し、地域の支え合いによる安全性をPRするとともに、世代間の交流のきっかけをつくりました。写真展を通じて、地域への愛着と活動の誇りを高め、シニアのいきいきした活動が盛んな成瀬台をPRし、地域力の向上につなげました。 ➡2019年2月15日～22日に高齢者施設で、同年11月14～15日には成瀬台小学校で写真展を開催、第1回は210名、第2回は1,650名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	高ヶ坂・ 成瀬	終了
57	弥生ヶ丘deまちだの へそまつり ～本町田の歴史と文化を 楽しむ～ 【No.144で継続】	弥生ヶ丘 deまちだの へそまつり 実行委員会	博物館・本町田遺跡公園・弥生ヶ丘自治会館を一体的なフィールドとして、楽しく歴史を体感できるイベントを行います。地域住民が主体的に地域の歴史や魅力を掘り起したイベントを通じて、地域の結束力を強め、継続的な地域の発展や弥生ヶ丘を中心とした文化の魅力を発信します。 ➡2019年5月12日(日)開催、ギャラリートークやガイドウォーク、音楽、昔遊び、ワークショップなどのプログラムに約1,000名が参加	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田 第二	終了
58	ユニカールで 元気Up 鶴川！ 【No.145とNo.235で継 続】	町田市 ユニカール協会	ニュースポーツのユニカールを楽しみながら普及させ、健康づくり・コミュニケーションづくりや多世代交流による青少年の育成にもつなげます。まずは、鶴川地区のこどもから青少年、高齢者、障がい者を対象に健康づくりイベント・教室を開催し、ゆくゆくは町田市全域に広め、市民の元気づくり、健康づくりとお年寄りの介護・認知症予防活動の推進につなげます。 ➡2019年は体験会を72回開催し、延べ2,926人が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了
59	鶴川団地活性化 プロジェクト 「団地名店街へ行こう！」 【No.116とNo.201で継 続】	社会福祉法人 悠々会	高齢化の進む鶴川団地において、4人乗り電動カートを使用した買い物やお出掛けに困っている高齢者を対象の送迎サービスを提供し、団地や団地名店街の活性化を図ります。 ➡2019年10月28日にオープニングセレモニー、11月1日(金)から取り組みスタートし、運行日は毎週月・木曜日(年末年始を除く)。使用しているカートは、国土交通省が進めている「グリーンスローモビリティ」に該当し、全国初の電動カートが公道を走る高齢者送迎事業として実施	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
60	成瀬の魅力！ 再発見プロジェクト 【No.143で継続】	南地区 商業対策協議会	成瀬地区の魅力を訪訪者にもっと知ってもらうことを目的に、成瀬地区の名所やおすすめスポット等を地域住民と共に洗い出し、成瀬地区の魅力発見や活性化につなげています。 ➡2019年は、恩田川で行われたさくら祭りのライトアップにあわせて、飲食ブースを出店したほか、成瀬の魅力をFacebookで情報発信し、200名のフォロワーを獲得	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	高ヶ坂・成瀬	終了
61	エンジョイ 町田相原里山マップ	ウェルカムto相原 実行委員会	自然が豊かで里山の風景が残る相原とその周辺地域を紹介する、紙版とWeb版のガイドブックを作成し、相原地域の魅力を情報発信します。ガイドブックには、公園等レジャー施設、散策路、地元商店、かつての五輪の聖火リレーコースといった情報のほか、地域の祭り、歴史・風土に関する情報なども掲載し、地域住民にも来訪者にとっても地域の様々な情報に触れるものとしします。リピーターを増やし経済面での活性化も目指します。 ➡マップ掲載は新たに25団体が参加、合計67団体となり、スタンプラリーは新たに13団体が参加し、合計43団体となった。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	相原	終了
62	まち元気プロレス！ 町田プロレス® 【No.146で継続】	町田プロレス 実行委員会	まちを元気に！ひとを元気に！をテーマに「プロレスの力で町田をPRしたい・盛り上げたい・元気にしたい！」との想いで、まちの活性化を目指した取り組みです。町田の物産品や地域の歴史、名所などをモチーフにした覆面のレスラーが登場する「町田プロレス」を定期的に開催し、地域の魅力を創造し再発見するスポーツエンターテインメントです。まちの経済の活性化と共に継続可能なイベントとして育てます。 ➡2019年は、まちだ〇ごと大作戦に参加している「まあい体操」「ユニカール」「町田うまいもん祭り」などと連携して取り組みを行い、計6,500名が来場	<input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	終了
63	町田マラソン (いだてん)応援 プロジェクト 【No.147で継続】	町田市 走友会連盟	町田市はマラソンのオリンピック選手候補や陸上競技で活躍している大学、実業団が存在します。町田市ゆかりのアスリートの挑戦を応援する取り組みや各種競技大会の運営サポートを行い、東京オリンピックへの機運醸成や走ることの楽しさを広げ、市民の健康増進につなげます。 ➡2019年は、3月9日のキックオフイベント(市庁舎で市内ゆかりのアスリートがゲストのトークショー、ファンランを実施)に150名が参加、市主催のマラソングランドチャンピオンシップにあわせた市の応援イベントにも参画	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	終了
64	みんな笑顔の キラキラ子ども食堂 【No.148で継続】	NPO法人 きらら	近隣子ども達が集まり、準備、片付けも含めて食事をするほか、学習やレクリエーションも行います。大勢での団欒を楽しむことで、子ども達の社交性を育み、子ども達が地域で見守られて育つ環境をつくります。学年や世代を超えての交流や、想像力や創造力のある豊かな心を育てられる子ども食堂を目指し、保護者や支援者など地域の人々が運営、支援する仕組みを作ります。 ➡2019年1月から月1回開催し、延べ272名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	忠生	終了
65	町田木曾水かけ祭り 【2年目・No.5の継続作戦、No.164で継続】	木曾南自治会	タイの旧正月「ソクラーン」に行われる世界的に有名な水かけ祭りをイメージし、非日常の中で地域のつながりを深める作戦です。また、消防団にも参加してもらい、消防団への関心も高めます。2018年度は荒天中止。 ➡2019年7月28日(日)に、地域の道路を一部封鎖して、消防団による放水訓練や参加者が水鉄砲を使って水をかけ合うイベントを行い、約200名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	木曾	終了
66	Machida Light Up2019 【2年目・No.17の継続作戦、No.165で継続】	町田商工会議所 工業部会	小田急線町田駅とJR横浜線町田駅とを結ぶペDESTリアンデッキ下がうす暗く、人も疎らであることから、町田駅前に相応しい人が賑わう「通り」にすることを目的に「灯り」をイメージしたイベントを開催しました。3Dホログラム、トリックアート、ワークショップ、ヒーローインタビュー体験を実施しました。 ➡2019年9月14日(土)～15日(日)に、フェスタ町田と同時開催し、3,261名が来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了
67	子ども・まんなか・サミット 【2年目・No.37の継続作戦】	NPO法人 子ども広場 あそべこどもたち	子どもが主体のイベントを子ども達自ら作り上げることで、子どもがひとりの市民として社会にアプローチできる「子どもにやさしいまち」町田の未来を創ります。「子どもたちによる子どもたちのお祭り」をテーマに、公募の小学3年生～18歳の作戦メンバーが中心となって企画・運営するイベントを開催しました。 ➡2019年11月4日(土)に、ぼっぽ町田、子どもセンターまあちで実施、約1,000名が来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
68	まちだアートフェスティバル「パリオレック！芸術祭」【2年目・No.20の継続作戦、No.191で継続】	(株)グレースコーポレーション・ジャパン (パリオレック管理会社)	町田で活躍する芸術家や地域の子ども達、町田に所縁のある芸術家達と共に企画を行い、芸術を通して「まちだの魅力・歴史」を発信します。 ➡2019年は、8月から10月の期間に、パリオレックで美術、写真、音楽、落語などにミュージカル等をメニューに追加し、幅広い芸術分野の芸術祭を実施、総来場者数:4,178名、参加アーティスト総数138名	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
69	町田うまいもん祭り【2年目・No.33の継続作戦】	町田うまいもん祭り実行委員会	本物の美味しさを知る市内の個人飲食店の方々の「町田の子ども達に美味しいものを食べさせてあげたい」という思いから始まった「市民の市民による市民のための」祭りです。 ➡2019年10月13日(日)、14日(月)に、町田シバヒロで町田プロレス秋の陣と一緒に開催し、計7,800名が来場	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
70	誰でも参加できる・みんなで作る、第九芸術フェスティバル【2年目・No.31の継続作戦、No.166で継続】	町田シティオペラ協会	子どもから高齢者まで、誰でも参加できる参加型の芸術活動です。ベートーヴェン誕生250年となる2020年を目標に、歌や楽器で誰もが参加でき、音楽講座やレクチャーコンサートを通して学びながら、町田版ベートーヴェンの第九を創りあげます。2019年8月18日(日)に、芸術フェスティバルを実施します。 ➡2019年6月20日、8月18日にコンサート、同年6月2日に公開講座、同年12月15日に公開練習を開催し、合計906名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
71	グリーンフィールドオータムフェスティバル with Volkswagen【2年目・No.4の継続作戦、No.167で継続】	グリーンフィールドオータムフェスティバル with Volkswagen 実行委員会	野津田公園の指定管理者を中心に、イベント業者や周辺の町内会が一緒になって、野津田公園の新たな利活用による賑わいづくりへのチャレンジを目的に陸上競技場内ではスポーツ体験コーナーや町田産の食材を味わうことができる飲食物販コーナー、全国のフォルクスワーゲンが集うカーショーなどのコンテンツが楽しめる屋外型イベントを実施します。 ➡2019年11月17日(日)に、町田ゼルビア、キャノンイーグルス、町田市ユニカール協会、まちだ名産品のれん会、町内会とつながって実施、7,000名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	鶴川	終了
72	谷戸池と有用微生物のコラボレーション【2年目・No.2の継続作戦、No.168とNo.229で継続】	小山田桜台まちづくり協議会	小山田桜台のシンボリック的存在である谷戸池の環境を団地住民や地域の憩いの場となるように、団地の住民や学生と交流を深めながら、微生物を活用した水の浄化に取り組みます。ホテルが乱舞していた50年前の自然環境への復活を目指します。 ➡前年同様に池の水量が少ない状態が続き、本格的な浄化活動は見合わせ。人工装置を加え早期に浄化を進める方針に変更。2020年4月・5月には水質調査を実施	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生	終了
73	花の小山ヶ丘・三ツ目山公園空撮大作戦【No.169で継続】	三ツ目山・フラワー・マイ・ガーデンプロジェクト	春と秋に公園内の南斜面地に菜の花景観をつくりだし、地域で進めているオープンガーデン事業の拠点として地域に愛される公園の管理運営を住民参加で進めます。地域住民と指定管理者、子どもの見守り団体とが協働して行います。 ➡2020年3月にスロープ一面に菜の花を植え、4月にはドローンを使った空撮を実施。しかし、新型コロナウイルス感染防止対策のため、4～5月に予定していたオープンガーデンは中止	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	小山	終了
74	まちだ花でおもてなし大作戦【No.149で継続】	花のおもてなしプロジェクトチーム	多摩国体の時に体育館や野球場等を花で彩ったボランティアメンバーが集まって、ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックの機会に町田駅周辺を花で装飾し、花の街として、町田をPRします。 ➡2019年は、ラグビーワールドカップに合わせて寄せ植え講習会を実施、原町田大通りとまちだの泉を花で彩りました。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	終了
75	ようこそ！鶴川OMOTENASHI大作戦【No.170で継続】	鶴川のインバウンドを考える会(有志グループ)	鶴川にある古民家(武相荘、可喜庵、みんなの古民家)運営者と鶴川地区町内会・自治会連合会が一緒になり、鶴川の魅力づくり・魅力発信を行います。2019年10月4日(金)、5日(土)、6日(日)に、今後、整備が予定されている香山園や各古民家で日本文化が体験できるイベントを開催します。 ➡2019年10月4～6日に、香山園・可喜庵・武相荘・みんなの古民家の4拠点同時開催で、音楽、地域伝統芸能、歴史探索ウォーキング、お茶会、飲食などを楽しむイベント「鶴川OMOTENASHI祭り2019」を開催し、計4,860人が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了
76	3x3バスケットを町田で大作戦【No.171で継続】	町田市バスケットボール協会有志	市庁舎1階ロビーで3x3や車椅子バスケットボールなどオリンピック、パラリンピック競技を実際に体験してもらえるイベントを行います。多くの方にバスケットボールやパラリンピック競技に興味や感心をもってもらう、バスケットボール人口を増やしていくことを目指します。 ➡2020年5月17日(日)のパラリンピック100日前に開催する計画を進めていたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、開催時期を2020年秋以降に変更	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
77	ぼくとハイタッチ ～ひきこもりの生き方支援と保護犬の里親探し～ 【No.172とNo.236で継続】	ぶ楽ティス (有志グループ)	ひきこもりなど社会参加できずにいる若者一人ひとりの想いに寄り添った生き方の支援を目的に、若者が気軽に立ち寄り居心地の良い居場所「ふれあいの場」をせりがや会館で月1回開催し、そこで保護犬の里親を見つけるためのトレーニングに取り組んでもらうことを通じて社会と再びつながるためのきっかけをつくる取り組みです。玉川学園地域の個人宅やせりがや会館、ゆうき山保育園を会場に年10回程度、人と保護犬、また保護犬を介した人と人との触れ合いを通してひきこもり当事者・経験者のみなさんの生き方を支援する取り組みを行います。 ➡「ふれあいの場」を計7回実施し、延べ100名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
78	めいちゃんの 活き生き食堂 【No.173で継続】	(株)メイコミット (訪問看護ステーション運営事業者)	地域住民・自治会・民生委員等とつながって、地域の子どもたちや高齢者がテーブルを共にできる子ども食堂を開設します。世代を超えたふれあいが生まれ、地域歴史を学ぶことで愛着を育みます。子どもから高齢者まで住みやすい地域になることを目指します。小山地区では初めての子ども食堂の取り組みです。 ➡原則として月2回子ども食堂を開催し、のべ140人が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	小山	終了
79	ご近所どうし お互いタマ、 玉ちゃんサービス 【No.174で継続】	玉ちゃんサービス 推進部南大谷PJT (玉川学園地区社協)	日常生活においてさまざまな理由で支援を必要とされている方をサポートする目的で行うものです。地域の住民及び玉川大学の学生とつながり、元気な人が困っている人を助けます。 ➡地域住民16名が協力者となり、2020年4月現在、5名の住民が生活支援サービスを利用中	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷	終了
80	とっておきの音楽祭 in Machida 【No.150で継続】	とっておきの 音楽祭 in Machida 実行委員会	例年、開催している音楽祭に、町田シバヒロでのマルシェ(福祉作業所)を加え、レベルアップして開催します。従来の音楽祭ではつながることがなかったマルシェ出展者につながり、町田駅周辺(カリヨン広場、町田シバヒロ、町田ターミナルプラザ市民広場、ぼっぼ町田、まほろ座)の五つの会場で音楽、ダンス、演芸、大道芸などのパフォーマンスステージを行います。 ➡2019年5月26日(日)に実施、出演者やスタッフは約1,000名、観客は約32,000名	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域	終了
81	未来へ伝承! 町田の地名大作戦 【No.175とNo.237で継続】	町田 地方史研究会	町田の古い地名(小字)を地域の方々と一緒に勉強し、地名の意味を知ってもらい地域への愛着につなげ、町田を好きな人を増やし、郷土を大切にすることを育てます。町内会・自治会連合会の10の地域に働きかけ、講演会や歴史散歩を実施し、学びを通じて、日常生活の中で目にする交差点やバス停の名称などに目を向け、地名のいわれを知るきっかけをつくります。 町田市内の消えゆく地名(小字)を調査し、分かりやすい解説や地図、写真と一緒にまとめ、後世に遺す史料の作成に取り組みます ➡相原及び三輪で地名を語る会を開催、約200名参加、小野路で開催した歴史散歩には30名が参加	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
82	ものづくり チャレンジ大作戦 in まあち 【No.151とNo.203で継続】	ものづくり チャレンジ 実行委員会	2019年8月18日(日)に、子どもセンターまあちを会場として、地域住民、職人、企業人、教員、学生、生徒などが、自ら培ってきたものづくりの知識や技、考え方を出しあい、子ども達にもものづくりや科学技術の楽しさや奥深さを体験することができるイベントを実施します。子どもたちがより身近にものづくりや科学技術に触れられる環境づくりを目指します。 ➡電気・機械・情報・木材加工から、紙・糸・布・ゴムなどの素材を使ったものづくり、ねじ締め、フォークリフト操作、携帯電話の分解など16ブースに715名が参加	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
83	グリーンヨガ フェスタ町田 【No.176とNo.238で継続】	グリーンヨガ フェスタ町田 実行委員会	市内のヨガスタジオ、ヨガサークルがつながって、ヨガを切り口に、自然で健康的で笑顔あふれる人と人をつながる未来を創ることを目指します。2019年10月20日(日)に、緑豊かな環境の野津田公園で、ヨガレッスンやヨガに関連するマルシェイベントを実施します。 ➡大阪、栃木など遠方からも来場、計750名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了
84	駐車場シェア システム大作戦 【2年目・No.26の継続作戦】	駐車場 シェアシステム 実行委員会 (町田市医療・介護事業所交流会)	高齢者の在宅生活を支える医療・介護事業者の課題である「訪問車両の駐車禁止問題」の解決を目的に、地域住民や企業の協力を得て駐車場の空きスペースを共有する『駐車場シェアシステム』を構築します。2019年は、町内会・自治会、商工会議所に加盟している店舗や事業所、コンビニエンスストアやファミリーレストラン、団地の共有駐車場などに取り組みへの理解を求めていく。 ➡2020年11月に駐車場シェアシステムアプリ完成。利用事業者登録は40件、駐車場提供協力は64台分となり、昨年度の55台から増加。また、2019年11月20日に「アクティブ福祉IN町田2019」にて活動発表し、地域部門優秀賞に選出。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
85	子どもたちのプログラミング学習を普及推進する大作戦【2年目・No.13の継続作戦】	NPO法人 アクティブSITA	子どもたちにプログラミングの楽しさや可能性を体感してもらうことを目的に、ビジュアルプログラミング言語ビスケット(Viscuit)を使ったプログラミング学習を普及推進します。2019年は、学童保育クラブや出張依頼のあった場へ行き、プログラミングの楽しさを伝えていきます。 ▶プログラミング体験会を7か所の学童保育クラブで実施(計155人参加)。せりがや会館で親子プログラミング教室を5回実施(親子計28人参加)。親子プログラミング体験会を公共施設等4会場で実施(130人参加)。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	終了
86	都市鉱山メダル争奪! かぶと虫相撲大会～“ポケモンを生んだ”町田発・里山遊びを世界に発信!～【2年目・No.14の継続作戦、No.222で継続】	鶴二 おやじたちの会	子どもたちに、自然と触れ合い、五感で感じる体験の場として、里山遊びの楽しさを体験できる場所を作ります。2019年は、市内で小型家電リサイクルの自己回収を実施し、「都市鉱山メダル」を作り、カブト虫相撲の勝者に贈呈します。 ▶かぶとむし相撲などのイベントを実施し、子ども延べ119人、大人延べ81人参加	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	鶴川	終了
87	パリコレッ! キッズフェスティバル作戦【2年目・No.21の継続作戦】	パリコレッ! キッズフェスティバル 実行委員会	子どもたちの「個性」「想像力」「チャレンジ精神」を伸ばし、様々な分野の芸術に触れることで、自由に楽しく自分を表現できるイベントを実施します。 ▶2019年11月30日(土)に、「クリスマス」をテーマにしたマーケット、ワークショップ、展示、音楽ライブ、ダンスステージを実施、約7,000名参加	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	終了
88	『未来へ残そう! まちだアルダミラストリート』大作戦【2年目・No.18の継続作戦】	まち☆クリ 実行委員会	落書きの再発を防ぐとともに、新たなまちだの魅力(ストリートカルチャー)をつくりだします。 ▶2019年は、1年目に実現したストリートギャラリーと路地を挟んで向かい側にあるビルの壁面を使って実施、2019年12月15日(日)に町田・デザイン専門学校が線画を描き、市民参加による塗り絵イベントによって完成した6作品をお披露目	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	終了
89	WALL ART PROJECT IN MACHIDA作戦【2年目・No.19の継続作戦】	株式会社 キープ・ウィル ダイニング 株式会社 マルイ グループ	町田の駅周辺の人々が目にする壁に絵を描き、街中にウォールアートを生み出します。町田の人々がアートを通して文化的豊かさを感じられる街にしていきたいです。2019年は、12月までに1箇所、2020年上半年期に1箇所の作品制作を予定しています。 ▶町田マルイのシャッターに1作品を制作、No.88の作戦とコラボして町田モディ店内に学生の作品を掲示	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	終了
90	SNSでまちだ〇ごと大作戦を盛り上げたい【2年目・No.7の継続作戦】	まちだマルごと 盛り上げ隊	まちだ〇ごと大作戦に参加している各団体の活動や、まちだ〇ごと大作戦自体のPRをすることで、“活力あるまち まちだ”の魅力を発信していきます。〇ごと大作戦の個々のイベントを訪問し、SNSを用いて、取り組みの様子を市民の視線でリアルタイムにレポートしていきます。2019年は、SNSを用いて町田の魅力を発信する人を増やすため、SNS講座を開催します。 ▶他の大作戦チャレンジ事業へ参加しSNSで情報発信。Twitterに25件投稿し、970のエンゲージメントがあった(2019年8月～2020年12月)。また、2019年のまちカフェでスマホ/SNS講座を出席し、8名受講	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域	終了
91	Welcome to MACHIDA Omotenashi PJT【2年目・No.22の継続作戦、No.230で継続】	一般財団法人 町田市文化・ 国際交流財団 町田国際交流 センター	町田を訪れる外国人に対して「英語」によるおもてなしを行うほか、外国人向けの情報発信を支援するボランティア活動を展開します。2019年は、「町田時代祭り」に加え、他の〇ごと大作戦の企画とのコラボレーションとして外国人ビジターのおもてなし活動に取り組みます。 ▶時代まつり、鶴川Omotenashiプロジェクトなど13のイベントに参加し、128人のボランティアが参加。※2020年はコロナ禍で活動休止。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
92	リズムに乗ってみんなで踊ろう まあるい体操大作戦【2年目・No.23の継続作戦、No.198で継続】	町田市 一般体操・ リズム運動 連盟	“まあるい体操”を市内外に広めます。この体操を通して、新しいつながりや地域の交流、健康づくり、地域の活性化につなげます。2019年は、市内外での普及活動や発表を継続していきます。 ▶総合体育館、南市民センター、日比谷野外音楽堂など17ヶ所で活動を実施し、延べ3,630名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
93	鶴川の茅葺き古民家から日本の文化を発信する!【2年目・No.29の継続作戦、No.200で継続】	古民家再生LABO (地域住民 グループ)	鶴川に残る築150年の茅葺き古民家を場として、地域の協力を得ながら古き良き日本の文化に触れられる機会を提供し、鶴川エリアのプロモーションに寄与します。2019年は、ラグビーW杯期間中の10月4日～6日に訪日客にも気軽に日本の文化体験が出来る機会を作ります。 ▶No.75鶴川OMOTENASHI大作戦で計650名、小はぜといっふく(4回実施)に計64名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
94	楽しい役に立つ！ そなえる災害ひなん村 大作戦出前講座 【2年目・No.27の継続作 戦、No.199で継続】	NPOたまりば	だれにでも、やさしく、楽しく防災力を身に付ける防災体験を出前講 座として町内会自治会や学校等が開催する防災訓練に出向きます。 2019年は、非常食体験やアルファ化米等を利用した簡単レシピの提 供と試食、ケガの手当体験、災害時のトイレ作り体験などの出前講座 を10回程度行います。 ➡出前講座等を南町田グランベリーパークやせりがや冒険遊び場な どで計6回開催し、計203名参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	終了
95	地域の憩いの場づくり 大作戦 【2年目・No.28の継続作 戦、No.204で継続】	よりみち広場 (地域住民 グループ)	相原地区の町田街道沿いにある空き店舗を活用した地域の居場所 となる「縁側」の様な拠点をつくります。地域住民同士の交流のきっか けづくり、地域の困りごとの相談窓口となるような場所を目指して活 動します。2019年は、毎週月曜日の10時～12時と14時から16時にス タッフ2名体制で開催します。 ➡よりみち広場を20日実施し、計160名が参加。太極拳を52日実施 し、計680名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	相原	終了
96	よりみちゼミ 【No.205で継続】	へりぼーと (法政大学 ボランティア センター 学生有志)	相原地区にある空き店舗を地域の方(No.12「地域の憩いの場づくり 大作戦」と連携し、多世代交流できる地域の居場所(傾聴、悩み相 談、スマホアドバイス、勉強の手伝い)を学生オリジナルで中学生以 上を対象に企画・運営します。当初は、月1回開催(授業のない時間 帯)でスタート予定です。 ➡よりみちゼミを6回(うち1回は出張で)実施し、計72人が参加。コロ ナ禍では文通事業「よりみちゆうびん」を実施し、約20通のやりとりを 実施。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	相原	終了
97	陸前高田×町田 ～味力(みりよく)プロジェ クト～	玉川大学 太田ゼミ	岩手県陸前高田市の復興支援ならびに町田市民の防災意識の啓蒙 を目的に、2019年12月のまちカフェにて、陸前高田の魅力(味力)を 発信する物産展や現地で行ってきたボランティア活動・交流につい てまとめた冊子を作成・配布し、震災の記憶や陸前高田の再生に込 めた想いを市民に伝えました。 ➡学生11名が参加し、来場者に物販を実施、おやき100個、がんづ き30個、りんごジュース83個、リンゴジャム20個、味噌20個を完売、冊 子150冊を配布	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田 第二	終了
98	桜美林大学 スポーツフェスタ 【No.197で継続】	桜美林大学の 特別強化クラブ 学生による 実行委員会	2019年11月10日(日)に、地域コミュニティの活性化を目的として、桜 美林大学の特別強化クラブ(野球・アメフト・女子バレーボール・ソ ングリーディング・チアリーディング、陸上と弓道は不参加)に所属する 学生が企画・運営する子どもたち向けのスポーツ体験イベントを実施 しました。人工芝のグラウンドで、各部の体験教室や町田ゼルビアも しくはベスカドーラ町田によるサッカー教室も実施しました。 ➡合計618名(子ども348名、保護者220名)がイベントに参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	忠生	終了
99	杜のるつぼう ～奏でる、描く、舞い踊る ～	NPO法人 子ども広場 あそび こどもたち	音楽やダンス等の芸術表現を体感することを目的に、せりがや冒険 遊び場、版画美術館、芹ヶ谷公園を会場に、2020年のオリンピックの 年に町田でキャンプをするインドネシアにちなんだ芸術イベント(ダン ス、音楽、アートパフォーマンス)を開催します。2019年度はせりがや 冒険遊び場で各アーティストのワークショップを行い、イベント実施予 定日の2020年5月4日(月)に向けて一緒に盛り上げていく仲間を集め ます。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、日程を延期し、2020年 11月28日(土)に開催、子どもから大人まで計500名以上が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田 第一	終了
100	まちだ南音楽祭 2020	まちだ 南音楽祭 実行委員会	2020年6月14日(日)に、南市民センターホールにて、音楽界で活躍 する一流アーティストの演奏を、地域の方に気軽に触れてもらう機会 をつくり、音楽を通じて南地区を楽しく、明るく元気にする取り組みを 行います。音楽に関わっている子ども達と一緒に舞台上に立って共演 するコーナーも設け、子ども達の夢や希望をふくらませる機会としま す。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、日程を延期し、2020年 11月29日(日)に開催、153名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	南	終了
101	『芹ヶ谷界限』で みんなでワイワイ街歩き 【No.207で継続】	文学館通りを 考える会	芹ヶ谷公園は中心市街地に隣接し、まとまった緑が残る町田市の財 産の一つです。市内外からの来訪者に向けて芹ヶ谷公園の新たな 魅力を発信し、中心市街地から芹ヶ谷公園までの回遊性を促進する ことを目的に、芹ヶ谷公園を起点とした回遊性を促すマップ「芹ヶ谷 界限」2019年秋版を制作します。来訪者に配布することで、町田の良 さを実感してもらいます。 ➡2019年秋版、2020年春版のマップを製作し、それぞれ2,000枚を 文学館通り商店街加盟店等で配布	<input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田 第一	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
102	「国立競技場の木のココリナ」をまちだで響かせよう大作戦	「国立競技場の木のココリナ」コンサートinまちだ実行委員会	2019年8月31日(土)に、和光大学ポプリホール鶴川で、新しい国立競技場を建設するために伐採しなければならなかった木から生まれた「ココリナ」という笛を子どもと大人が一緒になって吹くコンサートを実施し、自然との共生をうたう東京オリンピック・パラリンピックの気運醸成につなげました。 ▶子どもから大人まで計93名が参加、300名の観客の前で演奏	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了
103	荒谷俊治 名誉市民記念 まちだ・みんなのコンサート	荒谷俊治 名誉市民記念 まちだ・みんなのコンサート 実行委員会	2020年1月26日(日)に、町田市市民ホールにて、町田市出身の若手指揮者及び在住の有望な若手ピアニスト(音大生)の出演や市内中学生有志による合唱などが出演するオール町田体制のオーケストラ及び合唱団によって、荒谷俊治名誉市民の功績を称えるコンサートを開催しました。 ▶合唱団90名、オーケストラ73名がステージに上がり、475名の観客が来場	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第二	終了
104	湧水都市まちだ【No.208で継続】	「くじら山」の緑を考える会	町田市内には、たくさんの湧水があります。湧水の認知度を高め、愛着・誇りの一つとなるようにすることを目的に、市民参加で湧水の調査を行い、湧水マップの編集・作成(湧水地の紹介・生息する生きものの紹介など)します。 ▶湧水地の調査や湧水めぐりウォーキングを実施(21名参加)した他、湧水マップの編集作業を行いました。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	終了
105	大イチョウがつなぐ「菊と天井絵」	菊と天井絵プロジェクト 実行委員会	2019年10月末～11月上旬に開催される菊花展および東京文化財ウィーク期間中の薬師堂公開(天井絵)の2つをつなぎ、町田で日本らしい文化を同時に感じてもらう取り組みを行います。また、薬師池の歴史等を含めたチラシを日本語版および英語版で作成し、海外のお客様も含め、薬師池の文化を広めます。 ▶新型コロナウイルス感染拡大の影響により菊花展は中止となったが、東京文化財ウィーク(2020/10/31～11/8)と薬師池公園の紅葉まつり(2020/11/1～12/6)が重なる11/1(日)～11/8(日)に、薬師堂前で菊を展示。紅葉まつり来場者13,768名、薬師堂観覧者数1,588名。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	終了
106	町田の魅力を発信するインターネットラジオ作戦【No.209で継続】	まちだ大学ラジオ放送局	町田を舞台に活躍している人にスポットをあて、パーソナリティーになってもらうインターネットラジオ局「まちだ大学ラジオ放送局」で、〇ごと大作戦の様々な作戦を紹介する番組をつくり、作戦に取り組む人の想いや作戦の紹介をします。月1回程度の放送を予定しています。 ▶〇ごと大作戦に参加している人を紹介する番組「ラジオまちだ〇ごと大作戦」を作成し、計4本(町田うまいもん祭りなど)公開。視聴回数は延べ1,108回。	<input type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	終了
107	まちだ市民まつり NEO 2019・2020	まちだ市民まつり実行委員会	2019年9月15日(日)に、町田シバヒロで地域での多様な活動の発表、フリーマーケットや再生可能エネルギー100パーセントの音楽ステージを行う「誰でも参加できるオープンなまつり」を実施します。市民が出会い、互いの活動を再発見しあい、新たな文化を発信していく場や市民同志のつながり作りの場とします。 ▶2019年9月15日(日)シバヒロで開催、2回目は新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催中止	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第二	終了
108	まちだからフェスタ2019	町田青年会議所	2019年11月23日(土)に、町田という地域に対する愛着や誇りを高め、「住みたいまち」「住み続けたいまち」としての魅力を高めていくことを目的に、原町田大通りを歩行者天国にして、子どもから大人までファミリーで楽しめるイベント市民祭を開催、警察と協働した防犯キャンペーンや市民による音楽やダンスのパフォーマンスなどを行いました。 ▶まちあそび人生ゲーム、BMXパフォーマンスショー、キャノンイーグルスとの交流などを行い、計5,161名が参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了
109	SLが走っていたまち「あいほら」【No.206で継続】	相原にぎわい創生プロジェクト	JR横浜線の開業当時、横浜線9駅の中で相原駅は圧倒的な貨物の出荷量を誇り、SLの石炭台や給水施設を備えた物流の中心地でした。この歴史的事実を次世代に伝承して行くことを目的に、2019年10月13日(日)に、相原中央公園で開催される「あいほらふれあいフェスティバル2019」でミニSLの運行や当時の記録・写真・模型などの展示会を行います。 ▶あいほらふれあいフェスティバル2019での企画は台風19号接近のため中止。その後、2019年11月に相原まちづくり講演会「明治・大正・昭和の相原」を開催し、103名が参加。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	相原	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
110	話そう！学ぼう！ つながろう！ 多胎児の親子 プロジェクト 【No.210で継続】	町田市 多胎児の会 ひよこまめ	多胎児の出産・育児の不安軽減と多胎育児が楽しくなることを目的に、各地域の市民センターを会場に、おしゃべり会(月1～2回)、多胎児ならではの育児グッズの交換フリーマーケット(年1回程度)、多胎育児見守りサポートを行います。 ▶市民センター等で6回、芹ヶ谷公園で2回おしゃべり会を開催し、延べ54組・152名の親子が参加。コロナ禍ではオンラインおしゃべり会を11回実施し、24組の親子が参加。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
111	まちだキッズラン	まちだ キッズランclub	市内の小学生(1・2年生)を対象としたマラソン大会を南町田グランベリーパーク内で実施します。子どもだけのレースの他、ファミリーランも行うことで、家族の絆を深めるマラソン大会を目指し、南町田のまちびらきを盛り上げます。開催日は南町田グランベリーパークプレオープンイベントと同日に実施しました。 ▶小学校1年生76名、小学校2年生80名、ファミリーペア53組がそれぞれ参加	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	南	終了
112	キッチンカーで 地域盛り上げ作戦	町田 キッチンカー 協会	ホームタウンチームを応援してきたキッチンカー仲間が、町田のファンを増やすことを目的に公園や地域イベントなどに出店した先で、公園利用者やイベント参加者に、時期に合わせて町田で開催されるイベント等の情報等の町田の魅力を発信していきます。 ▶2019年8月23日(金)の市庁舎での夏祭りや2019年11月29日(金)の総合体育館でのポッチャフェスティバルに出店	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	終了
113	子供たちの夢を 応援するプロジェクト 【2年目・No.34の継続作 戦】	町田市青少年 健全育成 忠生第6地区 委員会	木曽地区の幼稚園、小学生、中学生、高校生を対象に、子どもたちが持つ特技(歌、踊り、ダンス、お笑い、演奏等)を地域の人に発表する機会をつくり、子ども達の夢を応援するプロジェクトを実施します。 ▶2019年11月4日(月・祝)に教育センターの体育館にて開催、出演者約120名、観覧者約120名	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 □資金	木曽	終了
114	成瀬お助けたい 【2年目・No.41の継続作 戦、No.231で継続】	成瀬お助けたい (地域住民の有志 グループ)	若い人、健常者、シニアの住民どうしが一緒になって日常生活支援をサポートし、高齢者、障がい者、子育て中の方にも住みよい街づくりにつなげます。サービス内容は、庭仕事、大工仕事、洗濯・調理・ごみ出しなどの家事支援をします。 ▶約300件の支援活動や地域内4,500戸に対し、チラシを2回ポストインする広報活動を実施	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 □資金	高ヶ 坂・ 成瀬	終了
115	鞍掛台買物・外出支援 プロジェクト 【2年目・No.42の継続作 戦、No.220で継続】	鞍掛台自治会	地形的に坂道が多く、交通空白地区の鞍掛台で、高齢者支援センター、福祉施設事業者と連携し、買物・外出に困っている地域の高齢者を対象に、福祉施設事業者の送迎車の空き時間を利用して、買物・外出支援をします。 ▶新型コロナ対策のため運休した期間を除く11か月間の利用者数計1,139名	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	高ヶ 坂・ 成瀬	終了
116	鶴川団地 活性化プロジェクト 「団地名店街へ行こう！」 【2年目・No.59の継続作 戦、No.201で継続】	社会福祉法人 悠々会	高齢化の進む鶴川団地において、高齢者などを対象に乗降しやすい4人乗り電動ゴルフカート(グリーンスローモビリティ)を活用した全国初の送迎サービスを提供します。高齢者の買い物や外出を支援し、団地や団地名店街の活性化を図ります。週2回(月曜・木曜)に鶴川2、5、6丁目団地のエリアで取り組みます。 ▶2019年11月から2020年12月の期間中に延べ200名が利用。2020年3～5月は新型コロナの影響で送迎サービスを中止し、デリバリーを実施。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	鶴川	終了
117	WheeLog! In まちだ バリアフリーマップ 大作戦 【2年目・No.45の継続作 戦】	NPO法人 町田ハンディ キャブ友の会	ユーザー投稿型のバリアフリーマップアプリ(WheeLog!)を用いて、車いすで街歩きイベントを2018年11月17日(土)に開催しました。2年目は、市内各地でミニ街歩きイベントを行い、バリアフリーマップの充実につなげていきます。車いす・ベビーカー・杖歩行・高齢者などの移動に困難を感じている人が気軽に外出かけできる町田をつくります。2020年3月29日(日)には、車いすユーザーのご夫婦も招き、WheeLogの使い方を含めた講演会を行います。 ▶新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 □資金	全域	実施中
118	みんなで遊ぼう！ プレーリヤカーが やってくる♪ 【2年目・No.35の継続作 戦、No.232で継続】	お外遊び子育て 支援チーム クローバー (地域のママさん グループ)	リヤカーでおもちゃを運び、家ではできない水遊びや泥遊びができる即席の「お外遊び場」をつくる作戦です。未就学児が外で五感を使って遊べる場所を、身近なところで提供し、子ども達の豊かな感性を育てながら、地域の交流にもつなげます。 ▶2019年11月～2021年4月までの間に23回開催し、延べ327人参加	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川 学園・ 南大 谷	終了
119	どど～んとどんちよう まあち大作戦 【2年目・No.36の継続作 戦】	まあち応援隊	子どもセンターまあちの体育館ステージには、創立後、緞帳がない状況です。子どもたちがステージをもっと有効に活用してほしいという想いで、2020年4月の開館4周年を目指し、子どもたちを中心にまあち体育館の舞台の緞帳をパッチワークで製作します。引き続き緞帳の製作を進め、制作過程を動画にまとめます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田 第二	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
120	2019 まちかど子どもギャラリー in 金井・鶴川・藤の台【2年目・No.38の継続作戦、No.202で継続】	町田市第5地区（鶴川中、金井中、鶴川第一小、金井小、大蔵小、藤の台小のボランティアコーディネーター）	地域の小中学生のアート作品を、街に飾ることで、ギャラリーウォークを通じて、地域の皆さんに子どもたちの学習や活動をご理解いただき、愛着や関心を高め、地域の活性化を図ります。子ども達が地域の方々とのコミュニケーションの中から、自分のふるさとである地域社会に関わりを持つことができる取り組みです。 ➡2019年11月18日(月)～12月20日(金)までの1か月間、地域の各事業所・店舗をギャラリーとして、子どもたちのアート作品を展示、2020年1月16日(木)～30日(木)までは市庁舎にて、コメントツリーを展示	<input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	終了
121	散策de 通行手形大作戦【2年目・No.40の継続作戦、No.233で継続】	北部丘陵を故郷にする会（北部丘陵地域活動団体グループ）	町田の魅力ある地域「北部丘陵」で活動する団体と連携して、ポイントラリーの要素を取り入れ、四季を感じながら楽しんで歩ける散策コースを拡充します。都心から30分、便利な立地で豊かな自然を楽しめる北部丘陵のファンやリピーターを増やし、多くの人の「心の故郷、里山」にすることが目標です。 ➡2019年11月～2020年3月の期間に延べ19人が参加。2020年4月以降は新型コロナの影響で作戦を一時休止。	<input type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	忠生 鶴川	終了
122	竹あかりの街 “あいはら”【2年目・No.43の継続作戦、No.234で継続】	相原にぎわい創生プロジェクト	相原地域に多く自生する間伐竹を用いて“竹灯籠”をはじめとする竹のオブジェを、相原に関わり合いのある大学生を含む地域の人々の共同作業で製作し、JR相原駅前広場や相原中央公園など、人の目に触れる各所に設置し、明りを灯します。地域住民や相原を訪れる人々に『竹あかりの街“あいはら”』を印象づけ、地域の絆と新たな人の流れをつくりだし、独自性のある賑わいを創出します。 ➡2020年8月に相原駅西口、2021年3～4月に相原中央公園で竹灯籠等を点灯したほか、芹ヶ谷公園のライトアップイベントなどにも参加	<input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	相原	終了
123	まちだ里のマルシェ ～里で見つける いいモノ、いい場所、いい出会い～【2年目・No.44の継続作戦、No.221で継続】	まちだ里のマルシェ実行委員会	地場産で、安心できる、質の高い農産物・加工品をつかって提供したい、という気持ちに、まじめに向き合うつくり手が集まって、地元の人たちと交流の場を作り、顔の見える関係を築くマルシェを2019年5月頃と11月頃に農村伝道神学校グラウンドで開催します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、5月の開催を延期、第5回里のマルシェを2019年11月30日に開催、来場者440名。第6回里のマルシェを2020年11月28日に開催、来場者648名。	<input type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	終了
124	町田名産品まつり	町田名産品のれん会	2020年2月24日(月・祝)及び2020年秋頃にぼっぽ町田の屋外広場で、町田市の観光資源である町田市名産品のPRを目的に、名産品を一堂に集めたPR・試食・販売のイベントを開催し、町田の魅力として発信します。とっておきの音楽祭に関わるミュージシャンなどによる音楽ステージも行い、相乗効果で多くの人に町田の魅力をPRします。 ➡2月24日は毎年5月に開催している「とっておきの音楽祭」に関わるミュージシャンによる音楽ステージも実施、秋の開催は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止	<input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了
125	町田かるたプロジェクト【No.239で継続】	町田かるた編集委員会	町田市全ての地域を網羅した「かるた」をつくります。町田の文化、歴史、人物、自然、史跡、名物などをテーマとした「町田かるた」を製作します。完成した「町田かるた」を文化として定着・普及させ、市民の皆さんが愛着と誇りを持った「わがまち まちだ」にしていきます。 ➡町田かるた記載の市内44ヶ所選定作業および詠み札文案の策定及び試案を検討。2021年4月からは玉川大学と協力し、絵札の制作を開始。	<input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	終了
126	3.11キャンドルナイト～東日本大震災から考える 私たちの暮らし～	3.11暮らし実行委員会	被災された方にお話いただき、被災地の現状や防災、節電の知恵を学びあい、未来に向けて考えていく取り組みです。2020年3月14日(土)にぼっぽ町田や武相庵を会場に、防災、節電、被災地支援等の団体のPR展示やライトダウンしてキャンドルを灯し、音楽と福島の方のお話を聞く会を開催します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、取り組み継続が困難となったため終了	<input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	終了
127	まちだイイモノ〇ごと祭 in 日本一しょうゆ【No.211で継続】	まちだイイモノ〇ごと祭実行委員会	2020年2月8日(土)に、町田市の名産品や障がい者施設や作業所の方たちがつくられている良品を多くの人に知ってもらう機会として、イベント閑散期の2月に「まちだイイモノ〇ごと祭」を岡直三郎商店の敷地で開催しました。今後、このイベントを冬の風物詩として定着させ、町田の魅力として発信していくことを目指します。 ➡町田に支店を持つ7社の企業の協賛、町田警察署や町田法人会の協力を受けて実施、2,000名が参加	<input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第二	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
128	芹ヶ谷の自然と絆を育む大作戦【No.240で継続】	芹ヶ谷の自然と絆を育む会	豊かな自然環境の芹ヶ谷公園で2019年11月から、地域の人達と、公園内の見守りパトロールを行い、ホテルとカブトムシの生育環境の整備・保全に取り組み、地域住民が公園に集う機会をつくり出します。2020年の夏には、ホテルの観察調査やカブトムシ観察・相撲イベント開催を開催します。 ➡月2回程度の清掃活動のほか、ホテルの観察、かぶと虫の調査等を実施	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	終了
129	まちだ20m20cmかけっこトライn町田	町田市陸上競技協会	2019年11月23日(土)に、町田商工会議所や町田青年会議所と協力し、原町田大通りにおいて、旧国立競技場で使用されていた20m20cmのウレタン走路を設置し、街角かけっこイベントを実施し、東京2020オリンピック・パラリンピックへの機運を盛り上げました。 ➡No.108「まちだからフェスタ2019」内で実施。当日は雨天だったが、子どもから大人まで100名が参加	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一	終了
130	ブラス・ジャンボリー in まちだ【No.177で継続】	ブラス・ジャンボリー in まちだ実行委員会	吹奏楽愛好家が定期的に音楽を楽しむ環境をつくることで、町田の音楽文化の活性化につなげることを目指し、2020年2月9日(日)に忠生市民センターホールにて、中学生以上の管楽器・打楽器愛好者を対象にプロの指揮者や演奏家とともに大合奏をつくり上げる参加型の演奏会を開催しました。 ➡市内外から演奏者160名、観覧者50名が参加、日大三高の吹奏楽部の協力を得て実施	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
131	マチダブル～40才、2回目の成人式～	町田ダブル成人式実行委員会	2020年3月もしくは4月に、成人式から20年たった40歳の節目の年に、再会の場をつくります。2回目の成人式(ダブル成人式)として、多くの同い年の市民や同じ町で働く人が一堂に会す旧交を温める再開の場をつくります。様々な同い年の市民が集まることで人と人の新たな繋がりが出来ると共に、この世代の盛り上がり地域活性化につなげます。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
132	ゆくのきダンスフェスティバル	ゆくのき実行委員会	2020年5月2日(土)に都営武蔵岡団地グラウンドで、大戸地区多世代参加の盆踊りを開催し、地域の一体化を図ります。やぐらを囲んで地域住民が輪になり、誰もが参加できる様々なジャンルの音楽やダンスを取り入れることで、多世代交流を図り、地域で顔の見える関係性を築き、青少年の健全育成や防犯につなげ、安心して住めるまち、住みたいまちをつくります。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原	実施中
133	認知症にやさしい街:成瀬・成瀬台作戦【No.241で継続】	「認知症共生セミナーin成瀬台」実行委員会	高齢化の進む成瀬・成瀬台地区において 認知症のことを理解している人を増やし、認知症の人にとっても住みよい街を目指します。2020年3月と5月にケアセンター成瀬を会場に、認知症についての基礎知識を学び、家族の体験談や予防と共生のための住民団体の活動紹介を行うセミナーを開催し、認知症のことを理解している人を増やしていきます。 ➡2020年は新型コロナにより当初予定していた認知症共生セミナーの開催は見送った。広報誌「共生のまち」を2回発行したほか、認知症の基礎研修を2回実施し、延18人が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	高ヶ坂・成瀬	終了
134	まち・まるごとオレンジ大作戦【No.242で継続】	特定非営利活動法人 桜実会	2019年11月から玉川学園地域で、地域住民に認知症を理解してもらう講座やこころ児童館と連携した多世代交流の場をつくるなど、「認知症の人にやさしい街」づくりを目指し、認知症サポーターのリングの色「オレンジ」で街を染めていきます。2019年11月16日(土)に、高齢者と児童の食事作りや利用者地域住民との交流会などを行います。 ➡2019年11月16日(土)、高齢者と児童の食事作りや利用者地域住民との交流会など開催し、延参加者226人、来場者約270人	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷	終了
135	地域の憩いの場“Cafeグランダ”大作戦	Cafeグランダ実行委員会	2019年11月から有料老人ホーム グランダ玉川学園で地域の人誰もが憩えるカフェをつくり、世代を超えた地域交流を図り、認知症への理解を深めてもらいます。地域の高齢者が暮らしやすい地域を目指します。カフェの運営はグランダの入居者と町トレ友の会で行い、毎月1回開催します。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷	実施中
136	～食でつながるまちだ～まちだ〇ごとフードチェーン大作戦【3年目・No.8とNo.50の継続作戦】	町田市立室内プール指定管理者株式会社 協栄	フードドライブの活動を市内全域に広げます。フードドライブを市内各地で開催するほか、他の団体がフードドライブを開催できるように支援します。必要なアドバイザーの派遣や開催後のフォローを行い、ノウハウを提供します。2年目となった2019年は、市のイベントやコミュニティセンター等に計11回出張し、1回平均40kgの食材の寄付がありました。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
137	ういてまて ～命を守る着衣泳～ 【3年目・No.9とNo.51の 継続作戦】	町田市立 室内プール 指定管理者 株式会社 協栄	水難事故から町田つこを守る講習会を開催します。水難事故にあった際に、自分の命を守るための技術である“ういてまて”の講習会を室内プールや市内小学校で開催をします。1年目は4回、2年目は12回、小学生、親子、教員向けに開催しました。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	実施中
138	第4回 あいはら夜祭り 【3年目・No.1とNo.11の 継続作戦】	あいはら夜祭り 実行委員会	大戸の魅力再発見、地域外からの人の流れ、活性化を目的に相原の豊かな自然や里山を楽しむアウトドア志向型イベントを継続開催します。2018年4月は大戸地区(第2回)、2019年4月は大地沢青少年センター(第3回)で開催し、3年目となる今回は2020年5月5日頃または7月頃の2日間、相原の大戸地区で実施します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原	実施中
139	まちだ 南地域魅力発見 プロジェクト 【3年目・No.12とNo.47の 継続作戦、No.257で継 続】	まちだ南地域 魅力発見 プロジェクト 実行委員会	南地域に昔から住む地元住民と近年移り住んできた・移り住んでくる新しい住民とがつながるきっかけをつくり、地域住民同士の交流を深め、市内外からの来訪者に対する地域の魅力の情報発信によって地域活性化も目指す取り組みを継続します。 1・2年目は自主上映会やまちあるきイベント、地域密着の「みなまち通信」を制作しました。3年目も引き続き、自主上映会やまちあるきイベント、「みなまち通信」の発行(2回)を行います。 ➡2020年2月1日(土)自主映画上映会と助産師さん座談会(参加者30人)や成瀬台エリアまちあるき(参加者6人)などの開催、「みなまち通信」の発行(2回)を行いました。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	南	終了
140	ボッチャで町田から パラリンピック選手 大作戦 【3年目・No.25とNo.48の 継続作戦】	町田市 社会福祉法人 施設等連絡会	体験会や大会を通して、市民にボッチャを広めるとともに二次避難施設を会場として開催することで、その地域で顔の見える繋がりや、災害時に協力し合える関係づくりにつなげます。1年目(2018年)は、体験会を3回(町田生活実習所、町田福祉園、花の家)実施し、総合体育館サブアリーナにて、町田市ボッチャネットワーク大会を開催しました。2年目(2019年)は、体験会を6回(参加者200名)、高齢者と合同で町田市ボッチャネットワーク大会(参加者350名)を開催しました。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により1年延期	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
141	地域の方との 夢のつながり大作戦 【2年目・No.52の継続作 戦】	大原簿記医療 秘書公務員 専門学校町田校	まちだ〇ごと大作戦に参加している団体のサポートやボランティアが不足している団体を支援し、〇ごと大作戦を盛り上げていくことを目的に活動します。ボランティア活動を通じて、学生達が町田市の魅力づくりや魅力の発信のお手伝いをし、様々な年代の方々と交流し、人と人、人と地域団体との新しい出会いやつながりを広げます。1年目(2019年)は、延べ400名が参加しました。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	実施中
142	つながり×発見×出会い の場づくり大作戦 in TSUTAYA町田木曾店 【2年目・No.53の継続作 戦】	TSUTAYA 町田木曾店	TSUTAYA町田木曾店の1階イベントスペースを市内で活躍する各分野の方に、発表する場として提供し、地域の方と繋がるきっかけをつくり、地域活性化を目指します。1年目(2019年)は、〇ごと大作戦として5件のイベントを実施しました。2年目となる2020年も引き続き、市内で活躍する方々にイベントスペースとして場所を提供していきます。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	木曾	実施中
143	成瀬の魅力! 再発見プロジェクト 【2年目・No.60の継続作 戦】	南地区商業対策 協議会	成瀬地区の魅力を来訪者にもっと知ってもらうことと成瀬地区の魅力向上や活性化を目的に活動します。1年目は、地域住民自ら成瀬地区の名所やおすすめスポット等の洗い出しや成瀬の見どころの写真やイベント等の情報をFacebookで発信しました。2年目は、SNSでの継続的な情報発信及びフォロワー数の増加、総合体育館の大型ビジョンを活用したPR動画の放映等にチャレンジします。 ➡2年目もFacebookで成瀬の魅力的なお店や地域情報を発信しました。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	高ヶ坂・成瀬	終了
144	弥生ヶ丘deまちだ のへそまつり 【2年目・No.57の継続作 戦】	弥生ヶ丘 de まちだの へそまつり 実行委員会	弥生ヶ丘の本町田遺跡公園を中心として、楽しく歴史を体感できるイベントを行います。1年目の市立博物館、本町田遺跡公園、弥生ヶ丘自治会館を会場とした歴史イベント(2019年5月)、弥生ヶ丘自治会館・町田市立博物館・本町田遺跡公園周辺の歴史ウォーク(12月)に続き、2年目は2020年夏に遺跡公園にて疑似縄文宿泊体験、秋に遺跡公園で昔遊びや演奏会を弥生ヶ丘自治会文化祭と同時開催するほか、地元住民や町田の歴史に興味のある市民が語り部となれるような学習会を実施します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	実施中
145	ユニカールで 元気Up鶴川! 元気Upまちだ! 【2年目・No.58の継続作 戦、No.235で継続】	町田市 ユニカール協会	ニュースポーツのユニカールを楽しみながら普及させ、健康づくり・コミュニケーションづくりや多世代交流による青少年の育成にもつなげます。鶴川エリアを中心に町田市全域で、体験会、大会、イベントを開催し、ユニカールの楽しさ、面白さ、効果を体得してもらい、健康づくりや仲間づくりのきっかけとして継続参加できるコミュニティづくりを目指します。 ➡体験会等を計70回開催し、延参加者は1,323名	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
146	まち元気プロレス！ 町田プロレス® 【2年目・No.62の継続作戦】	町田プロレス 実行委員会	町田の物産品や地域の歴史、名所などをモチーフにした覆面のレスラーが登場する「町田プロレス」を定期的に開催し、地域の魅力を創造し再発見するスポーツエンターテインメントとして根付かせ、街と人を元気にします。1年目の2019年は、2月に冬の陣、7月に夏の陣、10月には秋の陣を「うまいもん祭り」と同時開催しました。2年目となる今回も、〇ごと大作戦の他の取り組み等、市内の様々なイベントに参加し、地域の人や子どもたちと一緒にイベントを盛り上げます。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
147	町田マラソン(いだてん) 応援プロジェクト 【2年目・No.63の継続作戦】	町田市 走友会連盟	町田市ゆかりのマラソンアスリートの挑戦を応援する取り組みや各種競技大会の運営サポートに取り組みみます。1年目は2019年3月にマラソントークショー&ファンラン、9月に市主催のMGC関連イベントの運営サポートを行いました。2年目は、市内ゆかりのアスリート応援や市内のマラソンイベントのサポートを行うほか、ランニングマップの作成にチャレンジします。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
148	きららボナベティ こども食堂 【2年目・No.64の継続作戦(作戦名変更)】	NPO法人 きらら	忠生公園、山崎小学校に隣接するデイサービス施設で、子どもの社交性を育み、地域を活性化することを目的に、各世代で交流できる「食」の提供に加えて、「学習機会」や「レクリエーション」も提供する子ども食堂を開催します。2019年1月から1回開催し、延べ272名が参加しました。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、企画内容を一部変更	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生	実施中
149	まちだ花で おもてなし大作戦 【2年目・No.74の継続作戦】	花のおもてなし プロジェクト チーム	ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックという特別な国際大会期間中に、花と笑顔であふれる町田をPRすると同時に、市民の交流やまちの美化活動により明るい地域社会の実現を目指します。1年目の2019年は、ラグビーワールドカップに合わせて寄せ植え講習会を実施し、原町田大通りとまちだの泉を花で彩りました。2年目となる2020年は、オリンピック・パラリンピック開催期間に合わせて、花で街を彩ります。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により1年延期、2021年8月現在、まちだの泉に彩り中	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田 第一	実施中
150	とっておきの音楽祭 in Machida 2020 【2年目・No.80の継続作戦】	とっておきの 音楽祭 in Machida 実行委員会	とっておきの音楽祭は、例年、町田駅周辺(旧カリヨン広場、町田シバヒロ、町田ターミナルプラザ市民広場、ぼっぼ町田、まほろ座)の五つの会場で音楽、ダンス、演芸、大道芸などのパフォーマンスステージを行っています。2019年は、町田シバヒロでのマルシェ(福祉作業所)やパレードの実施に加え、〇ごと大作戦の取り組みとしてレベルアップして開催しました。(総観客数32,100名、出演者数73組700名、ボランティア60名参加)。2020年は、5月17日(日)に昨年と同様に開催するほか、2月24日(月・祝)に作戦No.124「町田名産まつり」とコラボします。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域	実施中
151	第2回ものづくり チャレンジ大作戦 in まあち 【2年目・No.82の継続作戦、No.203で継続】	ものづくり チャレンジ 実行委員会	ものづくりの知識や技、考え方を出しあい、子ども達がものづくりや科学技術の楽しさや奥深さを体験することができるイベントを実施します。地域住民、職人、企業人、教員、学生、生徒とともに、子どもたちがより身近にものづくりや科学技術に触れられる環境づくりを目指します。1年目は2019年8月に子どもセンターまあちを会場として実施しました(参加者715名)。2年目は8月2日(日)に開催します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響によりオンラインでの開催に変更、参加者134名(親子67組)	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田 第二	終了
152	玉川学園・南大谷 地域フラッグアート PR大作戦	玉川学園・ 南大谷地域 フラッグアート 実行委員会	フラッグアート事業は、玉川学園・南大谷地区の地域間交流や、子どもから高齢者までの多世代交流を育んできました。フラッグアートがより一層、地域の皆様によって親しまれ、街の景観の風物詩になっていくことを目指して、オリンピックの年に2か国語表記のガイドブックを作成して、地域内外にフラッグアートの活動を広めます。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川 学園・ 南大 谷	実施中
153	哲学カフェまちだ ～聞き対話・話し対話空間～ 【No.243で継続】	哲学カフェまちだ 世話人の会	哲学カフェは他人との対話を通じて様々な価値観を共有する取り組みで、人と人がつながるきっかけにもなります。毎月第3火曜日の午前中に、中心市街地で哲学カフェを開催します。生きていくうえでの様々な「問い」を誰とでも話し合うことのできる対話空間、居場所をつくります。 ➡2020年2月～2021年5月までに7回開催し、69名参加	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田 第一	終了
154	人生100年時代 笑顔あふれる2020年 まちだは元気大作戦！！	公益社団法人 町田市シルバー 人材センター 「2020年まちだは 元気」実行委員会	2020東京オリンピックを機に、1964年の東京オリンピックを知るシルバースター世代が心も体も元気になる事業を実施します。オリンピック100日前に町田市在住の元新聞記者の方によるオリンピック話の講演と五輪音頭を披露し、パラリンピック100日前に健康づくりと座談会を行います。オリンピック、パラリンピック後も健康を維持するためにウォーキングなど実施します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(時期未定)	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
155	尾根緑道 桜満開プロジェクト 【No.244で継続】	さくら サポーターズ	地域住民、来街者ともに、尾根緑道の桜の魅力を知ってもらいたいという想いで、桜の保全活動や生育環境を整える活動を実施します。活動を通じて、地域の人とのつながりを育み、既存の桜をより良いかたちで後世に継承します。2020年のさくら祭りでは、尾根緑道の魅力を伝え関心を持ってもらうために、活動報告や桜に関するクイズなどのPRイベント等を行います。来場者に尾根緑道の桜への愛着を育みます。 ➡尾根緑道の清掃活動を随時実施した他、2020年8月9日(日)に桜の胴ぶき、ひこばえの処理を実施。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生	終了
156	多世代交流大作戦 in 忠生公園 ～アルパカがやってくる～	NPO法人 きらら	地域の高齢者、子ども、障がい者、外国人等が交流するイベントを2020年5月と11月頃に忠生公園ソフトボール場で行います。歌や工作、手芸、人気動物のアルパカとの触れ合い活動を通じて、様々な人が交流するきっかけを作ります。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生	実施中
157	子どもの 未来を守る大作戦 ～虐待のない世界を目指して～	きがるに つながる町田 ～なくそう虐待～	子どもの虐待や、いじめ・不登校などの問題をなくしていく事を目的に、子育て中の親子にアトワークを通じた楽しい時間と友達づくりの場の提供します。被虐待当事者同士の交流の場や虐待をなくするための啓発活動にも取り組み、子ども達の明るい未来をつくります。2020年2月22日(土)には、虐待防止の講演会を開催します。 ➡2020年2月22日(土)に町田市民文学館ことばらんどで不登校児・被虐待児のための支援策講演会を開催(参加者15人)	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
158	みんなの高ヶ坂食堂 をつくらう！大作戦	みんなの 高ヶ坂食堂 をつくらう 実行委員会	地域の元気な高齢者が中心となり、地域の方や児童の保護者、高齢者や子どもまで多世代が「食」を通して交流できる集いの場を立ち上げ、多世代交流のモデルケースとしていきます。また、高齢者の介護予防・健康づくりの取り組みの場として、社会参加を促し、バランスの取れた食事を摂ることで元気な高齢者の増加にもつなげていきます。2020年4月から月1回開催していく予定です。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期し、2021年6月プレオープン	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	高ヶ坂・ 成瀬	実施中
159	Rainbow Picnic in MACHIDA	Rainbow Picnic 実行委員会	2020年4月29日(水・祝)に町田シバヒロでファミリー層向けのハンドメイドマルシェ、ライブステージ、リラクゼーション体験などのアクティビティを展開するイベントを実施します。育児に悩みをかかえながら毎日頑張るママたちが家族とリフレッシュする場所を作り、たくさんの家族が笑顔になれるイベントを目指します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期し、1年2か月延期し、2021年6月6日(日)実施。31店舗のママ作家さんによるマルシェやキッチンカー7台の出店、協賛企業3店舗の出店、他ステージではバンドやダンスの6団体が出演し、1,200名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
160	MachiMix こどもの日 ピクニック 2020	MachiMix	2020年5月3日(日)に町田シバヒロで、音楽(DJ・ダンス)、アート(ボードへの落書き、レゴ等)、飲食(フードカー、地元店等)による横断的なコミュニケーションを図る参加型イベントを開催します。参画者だけでなくボランティアも含め、一緒にイベントを作り、全員が主役になることができる、楽しめるイベントです。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	実施中
161	「町田愛」の音楽フェス 『マチノネ』	マチノネ 実行委員会	2020年5月に町田駅周辺のライブハウスでプレイベントを、10月には祥雲寺で町田に関係の深いアーティストを中心に構成された音楽フェスを行います。会場では町田の美味しい物(まちベジ、名産特産品、個人商店の出店)を提供します。全国から人を呼べるような、象徴的な音楽フェスを町田で開催し、町田の音楽カルチャーを盛り上げ、育んでいきます。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
162	音楽で ワンちゃん ネコちゃんを救う 大作戦	NPO つなげいのち WITH MUSIC	2020年5月24日(日)に小田急町田駅ビル東口広場(旧カリヨン広場)で町田所縁のアーティストやエンターティナーのライブ演奏を通じて、動物の命の大切さや飼育責任を知ってもらう、保護犬・猫の命を救う音楽イベントを開催します。保護犬・猫の現状を知ってもらうきっかけをつくり、飼い主のいない犬や猫を減らす環境をつくっていくことを目指します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(2021年10月17日実施予定)	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一	実施中
163	Cool Machida! 町田でサブカルチャー を楽しむ大作戦	(株)ミネルバ	2020年5月23日(土)に、町田シバヒロで世界40カ国以上の代表が集まる世界コスプレサミットの日本代表選考会を開催します。同時にコスプレイベントやアノンDJイベントを開催することで、サブカル文化が根付く町田のプロモーションにつなげるとともに多くの来訪者によって、街の賑わいをつくりだします。 ➡新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって世界大会の中止が決定され、日本代表選考会も中止せざるを得ない状況となったため、作戦中止となった。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第二	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
164	町田木曾水かけ祭り 【3年目・No.5とNo.65の継続作戦】	木曾南自治会	タイの旧正月「ソクラーン」に行われる世界的に有名な水かけ祭りをイメージして、木曾地区の道路を一部封鎖して、消防団のポンプ車による放水や参加者による水鉄砲による水かけを行うイベント「水かけ祭り」を2020年7月26日(日)に開催し、子どもから大人まで楽しみながら住民同士の交流を図るとともに、消防団の活動をPRし団員の獲得も目指します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、作戦中止	<input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	木曾	終了
165	Machida Light Up 2020 【3年目・No.17とNo.66の継続作戦】	町田商工会議所 工業部会	小田急線町田駅とJR横浜線町田駅とを結ぶペDESTリアンデッキ下が明るく賑わいのある空間にするために、モデル実験として3回目となるイベントを2020年秋に実施します。今回は、2021年開催の東京オリンピック・パラリンピックに関連した「スポーツ」と「ものづくり」が体験できる内容とします。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催日を2021年秋に延期	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	実施中
166	誰でも参加できる・みんなのできる、第九芸術フェスティバル 【3年目・No.31とNo.70の継続作戦】	町田シティオペラ協会	ベートーヴェン生誕250年である2020年に、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に音楽に触れることを目的に、皆で一緒にベートーヴェンの第九・第四楽章を合唱・合奏するコンサートを2020年8月23日(日)に開催します。 そのコンサートに向け、音楽講座やレクチャーコンサートを行い、第九学び、歌や楽器で気軽に参加できる工夫をこらして、集大成となるコンサートに向けた盛り上がりをつくります。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(2021年10月30日実施予定)	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	実施中
167	憧れのクラシックカーがやってくる！ ～グリーンフィールドオートタムフェスティバル with Volkswagen 3rd～ 【3年目・No.4とNo.71の継続作戦】	グリーンフィールドオートタムフェスティバル実行委員会	公園の新たな利用による賑わいづくりを目的に、町田市立陸上競技場及びその周辺を使い、スポーツ体験、ステージ、飲食物販、カーショーなど様々なメニューを揃えた市内外から多くの方に来ていただけるイベントを2020年10月18日(日)に開催し、町田の魅力を体験できる一日とします。今回は、これまで2回実施してきたイベントのグレードアップと継続性を実現するため、地元企業と連携した実行委員会へ変更し、カーショーの参加枠をクラシックカーに拡大します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催日を2021年秋に延期	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	実施中
168	谷戸池と有用微生物のコラボレーション 【3年目・No.2とNo.72の継続作戦、No.229で継続】	小山田桜台まちづくり協議会	小山田桜台のシンボリック的存在である谷戸池の環境を団地住民や地域の憩いの場となるように、団地の住民や学生と交流を深めながら、微生物を活用した水の浄化に取り組む作戦です。3年目は池の水を対流させる機器を使用し、微生物の活動を最大限に活用できる新たな水質改善手法にチャレンジし、水質調査を実施します。 ➡水底活性機を設置したほか、清掃活動等を実施し、延べ120名参加	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	忠生	終了
169	花の小山ヶ丘・三ツ目山公園 空撮大作戦 【2年目・No.73の継続作戦】	三ツ目山・フラワー・マイ・ガーデンプロジェクト (地域住民有志)	春と秋に三ツ目山公園内の南斜面地に菜の花景観をつくりだし、地域で進めているオープンガーデン事業の拠点として、地域住民に愛される公園の管理運営を、地域住民と指定管理者、子どもの見守り団体とが協働して行います。地域住民に愛され、花の時期を楽しみしてもらえ自分の庭のような公園を目指します。2021年に延期されたオリンピックに向けて花空間創出のチャレンジします。 ➡コロナ禍により活動が制限されたため2021年6月にひまわりの種を1,200粒植えました。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	小山	実施中
170	ようこそ！鶴川 OMOTENASHI大作戦 【2年目・No.75の継続作戦】	鶴川のインバウンドを考える会 (地域住民有志)	鶴川駅から歩ける範囲に古民家が複数あるという地域特性を活かして、地域の方々に自分の住む鶴川の魅力を再認識してもらうとともに鶴川への関心を高め、来訪者の増加につなげることを目指し取り組みを行います。 その中心となる取り組みとして、香山園を含む4つの古民家が連携した鶴川で日本文化を一日楽しめる「鶴川OMOTENASHI祭り」を2020年10月9日(金)～11日(日)の週末3日間で実施します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催日を2021年秋に延期	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	実施中
171	3x3バスケットを町田で大作戦 【2年目・No.76の継続作戦】	3x3バスケットを町田で実行委員会 (バスケット愛好家)	バスケットボール普及を目的に3x3バスケット、車椅子バスケットなどオリンピック、パラリンピック競技を実際に体験してもらいイベントを2020年10月18日(日)に行い、1人でも多くの方にパラリンピック競技やバスケットボールに興味や感心をもってもらい、バスケットボール人口を増やします。この作戦を通じて、町田市で気軽にバスケットボールができる街をつくることと、延期となったオリンピック・パラリンピックの機運醸成も目指します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、東京2020オリンピック・パラリンピック開催前の実施は安全性を含め難しいと判断して作戦中止。今後の実施に向けたつながりは継続予定	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
172	ぼくとハイタッチ ～ひきこもりの生き方支援と保護犬の里親探し～ 【2年目・No.77の継続作戦、No.236で継続】	ぶ楽ティス (有志グループ)	ひきこもりなど社会参加できずにいる若者一人ひとりの想いに寄り添った生き方の支援を目的に、若者が気軽に立ち寄り居心地の良い居場所「ふれあいの場」をせりがや会館で月1回開催し、そこで保護犬の里親を見つけるためのトレーニングに取り組んでもらうことを通じて社会と再びつながるためのきっかけをつくる取り組みです。 ➡「ふれあいの場」を計3回実施し、延べ15名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第一	終了
173	めいちゃんの 生き生き食堂 【2年目・No.78の継続作戦】	(株)メイコミット (訪問看護ステーション運営事業者)	地域の子どもたちや高齢者の孤食や引きこもり防止を考え、「みんなが一緒に過ごせる」ということを目的に、様々な世代交流のできる居場所としての子ども食堂を月2回開催します。 年代を超えた交流で、孤食からの脱出や人との交流で健全に生活する事ができ、地元で生活する事のよさを知ることができます。そうした、みんな一緒に安全に幸せな未来を創っていきます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	小山	実施中
174	ご近所どうしお互いタマ、 玉ちゃんサービス 【2年目・No.79の継続作戦】	玉ちゃんサービス 推進部南大谷PJT (地域住民有志)	玉ちゃんサービスは、日常生活の中で支援を必要としている方のサポートする取り組みで、かつてあった「ご近所どうし、こまった時はお互いさま」をベースとしたものです。 これまでは玉川学園、東玉川学園エリアで提供されていましたが、新たに南大谷エリアでもサービス提供を行うものです。 地域の高齢者の1人暮らしの方などの日常生活サポートする活動を地域に根付かせます。 ➡2020年1月からスタートの利用者募集チラシを配布、2021年3月末時点で南大谷の住民5名の方が登録し、計45回利用	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷	終了
175	未来へ伝承！ 町田の地名大作戦2 【2年目・No.81の継続作戦、No.237で継続】	町田地方史 研究会	町田の古い地名(小字)を地域の方々と一緒に勉強し、地名の意味を知ってもらい地域への愛着につなげ、町田を好きな人を増やし、郷土を大切にすることを育てます。町内会・自治会連合会の10の地域に働きかけ、講演会や歴史散歩を実施し、学びを通じて、日常生活の中で目にする交差点やバス停の名称などに目を向け、地名のいわれを知るきっかけをつくります。 町田市内の消えゆく地名(小字)を調査し、分かりやすい解説や地図、写真と一緒にまとめ、後世に遺す史料の作成に取り組めます。 ➡2021年5月15日「町田の地名 南地区編」出版。3週間で初版500部の在庫がなくなり、No.237で増刷。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
176	グリーンヨガフェスタ町田 【2年目・No.83の継続作戦、No.238で継続】	グリーンヨガ フェスタ町田 実行委員会	市内のヨガスタジオ、ヨガサークルがつながって、ヨガを切り口に、自然で健康的で笑顔あふれる人と人がつながる未来を創ることを目指します。 2020年10月25日(日)に緑豊かな自然あふれる野津田公園で、ヨガレッスンやヨガに関連するマルシェイベントを実施し、気軽にヨガの体験をしてもらいヨガに興味を持つ人を増やすとともに、のんびりと一日過ごしてもらい心身の健康を取り戻してもらいます。 ➡新型コロナウイルス感染対策のため、オンラインヨガイベントを実施。13名のインストラクターに協力を得て、市内6ヶ所の公園からYouTubeで配信し、視聴回数は2,800回	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	終了
177	プラス・ジャンボリー in まちだ with 日大三高 【2年目・No.130の継続作戦】	プラス・ジャンボリー in まちだ 実行委員会	管楽器・吹奏楽経験者に参加を呼び掛け、その日限りで練習と大合奏を2020年12月20日(日)に日大三高の講堂で行います。中学生以上の学生や大人まで「みんなで楽しむプラスの一日」を提供します。 吹奏楽を演奏する楽しみを、学校を卒業してもこの街の中で味わうことが出来ること、また地域とのつながりを深め「まちだの音楽文化」の更なる発展に貢献することを目的としています。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期(2021年11月21日実施予定)	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	忠生	実施中
178	総合体育館で米作り ～バケツ稲1000杯チャレンジ～ 【No.245で継続】	NPO法人 町田フレンズ サポート	総合体育館にある休止中の噴水を利用して、1000杯のバケツを置き、そこで田植えから収穫までを行います。 この取り組みによって、地域住民との交流や総合体育館の美観の改善、そしてレストランで働く障がいを持つメンバーの職域の拡大も目指します。 ➡バケツオーナー登録482名、各イベント延参加者812名、12kg収穫	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	成瀬	終了
179	バリアフリー陸上交流会	バリアフリー陸上 実行委員会	「福祉のまち まちだ」で健常者と障がい者とのつながりをつくり、お互いの理解を深め共生社会を考える一助とすることや、同じフィールドで競う仲間の輪を広げるきっかけをつくることを目的にパラリンピックが行われる2020年10月18日(日)に、日頃パラ陸上競技教室が行われている町田市立陸上競技場でバリアフリー陸上交流会を開催します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催日を2021年秋に延期	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
180	棒サッカーで地域を元気に大作戦【No.246で継続】	棒サッカー推進委員会(地域住民)	「棒サッカー」は関西の高齢者施設を中心に盛り上がりを見せているスポーツです。老若男女、ハンディキャップの有無を問わず、誰でも簡単にでき楽しめるという特徴を活かして、まずは玉川学園地域で「棒サッカー」を普及し、子ども達から高齢者、地域住民と一緒にゲームをして楽しく多世代交流する機会をつくっていきます。 ▶練習会や2020年11月28日に行きころカップを行い、延270名が参加	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷	終了
181	シニアファッションショーまちだ夢コレクション【No.247で継続】	DFC町田夢コレクション実行委員会	高齢になっても、認知症になっても、最後まで、その人らしく暮らし続けることができるまちづくりを当事者や支援者、企業、学生と一緒に進めていくために、主旨を大勢の人にアピールします。 2020年10月11日(日)に、市内で暮らす高齢者の方々がモデルになり、学生や地域のひとと一緒にファッションショーを行います。 ▶新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ファッションショーの開催は2021年秋に延期。コロナ禍にシニアを元気づけられるよう、撮影会を行い、フォトブックを作成し、1,000部配布	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	木曽	終了
182	心がホッとゆるまる癒しの場をつくる！	ゆるまる(有志グループ)	引きこもりの方、引きこもりの家族の方、不登校の子供、不登校の子供の家族などを対象に、安心安全で気軽に立ち寄れる場所『心がホッとゆるまる癒しの場』をつくり、気軽に立ち寄ってもらいます。自分自身と自然と向き合えるような新しい引きこもり支援の場をつくり、社会との関わりをつくるきっかけとします。 ▶新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンラインで2020年8、9月にお話を2回実施、延べ13名が参加。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	終了
183	みんなでつくる！桜台ほっとスペース大作戦【No.248で継続】	町田・ワーカーズまちの縁がわ小山田桜台	小山田桜台及び周辺居住者にとって、いつでもだれでも訪れることができる「まちのほっとスペース」という居場所を団地の一角につくり、地域で安心して暮らし続けられる街づくりにつなげます。 ▶2020年10月29日「ほっとスペースさくらさくら」開所。週3回営業し、地域住民の方を対象に給菜を提供。平均50～60名/日来所。地域住民が趣味で作ったものをBOXに展示できる「レンタルボックス事業(250名程度/月来所)」や 日常生活の「困りごと」を、住民同士の助け合う「ほっとサービス事業」を展開	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	忠生	終了
184	土曜のひとびと～未来を切り開く力を育む大作戦～	土曜のひとびと(市内大学生有志)	大学生や地域の様々な世代の方に触れながら、子どもたちが「普通の生活では触れることが難しい体験」を通じて、「私」というピースを見つける足がかりになることや、その過程で生み出される「自分で考える力」を培うことを目的としています。また、多世代交流の中で今までは「他人事」であった社会問題を「自分ごと」として捉えてもらうきっかけとします。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生	実施中
185	相原〇っと大作戦～竹と音楽でつながる街～	相原〇っと大作戦実行委員会(市内大学生有志)	地域の協力を得て、学生が中心となって実行委員会を立ち上げ企画することによって多世代交流の場を創出し、今までになかった相原の団体・組織同士のつながりを増やすとともに、イベントをきっかけに地域に親しみを持つ人を増やします。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原	実施中
186	畑de コンサート@下小山田	畑deコンサート実行委員会	東京の農業の魅力や可能性を多くの人に体験してもらうため、農業が好きな人以外の方にも来るきっかけになるよう、音楽という切り口から、イベントを2020年6月、10月、12月の週末に実施します。 町田市の里山の畑での音楽は親和性が高く、町田市の新たな魅力として情報発信し、市内外から訪れてもらえる場所として認知度をあげます。 ▶下小山田町にあるバンブービレッジファームで2020年6月28日実施	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	忠生	実施中
187	版画のまち町田～版画の技法を体感しよう～	町田木版画ファンクラブ(有志グループ)	木版画という技法を体感する事によって、版画美術館で展示されている作品への理解を深めるとともに、日本では数少ない版画専門の美術館があるという町田の特徴をより広く周知し、「町田＝版画」というイメージを広めることを目指します。 また、市民の皆さんでオリンピックという一つのテーマで作品を制作する事で、地域の一体感や、1年延期されたオリンピックへの興味・関心を高めることを目指します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
188	小学校で無料野外映画祭	町田野外映画祭実行委員会	町田市内には映画館が1箇所しかなく、なかなか映画館に行く機会のない地域の子どものために、大きなスクリーンで映画を楽しむ非日常の体験をさせてあげることを目的としています。まずは、木曽、忠生地域から始め、2021年からは希望する地域の学校に向かい上映会を開催していく予定です。 ▶コロナ禍で2021年中の実施は難しいと判断し、作戦中止。今後の実施に向けたつながりは継続中	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
189	EATS FOR MACHIDA 支え愛プロジェクト	一般社団法人 町田青年会議所 EATS FOR MACHIDA 支え愛プロジェクト	新型コロナウイルスが経済に影響を与える中、町田市民のつながりで地元の飲食店を応援する取り組みです。 新型コロナウイルスの影響が終息した後は多くの市民を街へ呼び戻し、街の賑わいにつなげます。 ➡2020年5月に町田の飲食店を応援するクラウドファンディングを実施し、378人の支援者から4,915,500円(目標金額4,500,000円)を集めた。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域	終了
190	#応援まちごはん ～町田の飲食店を応援します！～	町田市 印刷工業組合	現在、町田市内の飲食店がコロナの影響で苦しんでいます。新たにお弁当を販売、テイクアウト、デリバリーでの対応を始めたところもあります。急な取り組みのため、周知に必要な掲示物(ポスターなど)が間に合っていない状況です。そこで「お弁当」、「テイクアウト」、「デリバリー」に対応する3種のポスターを作成し、各飲食店に無料で配布します。さらにポスターには、SNS上にある複数の飲食店応援サイトをまとめて掲載し、告知することで町田の飲食店を応援します。 ➡2020年5月から8月にかけて、約100店で約180枚のポスターが掲示された。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 □資金	全域	終了
191	まちだアート フェスティバル 「パリオレック！芸術祭」 【3年目・No.20とNo.68の 継続作戦】	(株)グレース コーポレーション・ ジャパン (パリオビル 管理会社)	町田で活躍する芸術家、地域の子ども達、学生等、町田に所縁のある芸術家たちに活動の場を提供し、共に企画を行い、幅広い世代が気軽に芸術に触れることができる年1回の芸術の祭典を実施します。芸術家の活躍する場を創出し、芸術を通して「まちだの魅力・歴史・文化」を発信します。 ➡2020年10月17日から11月1日の期間で町田所縁のアーティスト(時代裂キルト作家・つるた聡子と現代美術家・黒岩まゆ)の作品展示を開催し、913名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第二	終了
192	まちだ版旅する絵本 ～絵本でつなぐ 地域コミュニティ～ 【No.259で継続】	まちだ 旅する絵本 実行委員会	絵本を人から人へ渡していき、絵本を介して人と人との心の繋がりをつくります。市内の各所で絵本を手渡し、渡された絵本を読んで、台帳に感想を書き、1か月をめぐりに1冊の絵本を知り合いに渡していく取り組みです。絵本を介して、市内各地域の世代を超えた人と人との心の繋がりをつくります。 ➡2020年8月～2021年7月の期間で924冊の絵本が旅立ち	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	終了
193	つるまいワールド ～がっこう祭の一步先へ～	(仮称)つるまい ワールド2020 実行委員会	昨年まで南町田拠点創出まちづくりプロジェクト(町田市・東急株式会社)が行ってきた「まちのがっこう祭」の理念を継承しつつ、「健康と食」「きずな」「文化・歴史」の3つのコンセプトを体現するイベントを2020年11月7日(土)に鶴間公園で開催します。 鶴間公園指定管理者がグランベリーパーク、パークライフ・サイト、地域住民等と連携して実施するイベントを継続し、南町田の賑わいの創出とブランド力を高めます。 ➡コロナ禍の2020年11月7日に、感染予防対策を徹底し開催(来場者約11,000名)	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	南	終了
194	小山田中部里山 活用プロジェクト	小山田中部 街づくり協議会	小山田小学校裏の里山で2020年12月にイベント(自然観察会、コンサート等)を実施し、世代を超えた地域住民の交流や、地域住民と地域外からの来訪者との交流を促進し、地域の活性化を目指します。イベント時以外、平日は小学校の環境学習の場や子どもたちの遊び場として、週末はマウンテンバイク愛好家が集う場として活用します。 ➡山林整備活動を複数回開催、2020年12月6日(日)にはイベント(マウンテンバイク試乗)などを実施し、延べ155名が参加	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	忠生	終了
195	観光案内人と行く！ まちだの魅力の発見・発信プロジェクト	まちだ観光 プロジェクト (事務局:町田市 観光コンベンション協会)	町田のことを広く深く知っている観光案内人おすすめの観光施設(2020年の紅葉シーズンには薬師池公園色彩の杜、2021年の桜の開花シーズンには桜の名所)を見学する有料バスツアーを開催します。町田市民に町田の魅力に気付いてもらうと同時に、観光案内人の活躍の場を創出し、次世代の観光案内人の発掘に繋がります。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
196	みんなの森の シンフォニー 【No.249で継続】	町田法人会 相原支部	コロナ禍で多くの人が楽しみにしていた恒例イベントの中止が相次ぐ中、「家族のため」「地域のため」にみんなで楽しめるイベントを提供し、子どもたちのために夏の思い出をつくりたいの思いから、相原地区連合町内会や近隣大学の学生等の協力を得て、家族で楽しめる企画を実施します。2020年8月14日(金)～19日(水)まで、相原中央公園の芝生広場でミュージカル映画の上映やレーザー光線による光のショー、市民や学生によるパフォーマンス等を行います。 ➡感染症対策に参加者全員が意識を高くして実施、期間中約2,600名が来場	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	相原	終了

(2) 臨時幹事会から第15回幹事会にて判定・評価を受けた作戦(74件) <作戦番号197~271>

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
197	桜美林大学 スポーツフェスタ2020 【2年目・NO.98の継続作戦、No.258で継続】	桜美林大学 特別強化クラブ	「桜美林大学スポーツフェスタ」は、桜美林大学の桜グラウンドを地域住民に開放し、地域の子どもたちを対象に、桜美林大学特別強化クラブ所属の学生が企画し、様々なスポーツ体験の場を提供することで、地域交流を図る取り組みです。2020年は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、グラウンドを開放してイベントを開催することが困難なため、YouTubeを使った動画配信を実施します。 ▶新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、子どもたちにスポーツの楽しさや、練習方法などを動画配信でレクチャーしました。期間内総再生回数3,047回	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域	終了
198	リズムに乗って みんなで踊ろう まあるい体操大作戦 【3年目・NO.23とNO.92の継続作戦】	町田市 一般体操・ リズム運動連盟	“まあるい体操”を町田市中に広めます。この体操を通して、新しいつながりや地域の交流、健康づくり、地域の活性化につなげます。2021年は2020年から取り組んでいる「まあるい体操パートⅡ」を地域でのイベントやYouTubeでの動画公開で普及します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
199	楽しいし役に立つ！ そなえる災害ひなん村大 作戦出前講座 【3年目・NO.27とNO.94の継続作戦】	NPO たまりば	災害から命を守る体験や、在宅・車での避難や避難所での生活における必需品、問題点を確認することは重要です。そこで、だれでも、やさしく、楽しく、遊びながら防災力を身に付ける「防災体験講座」を自治会、学校等からの要請に応じて、出前講座(非常食体験、アルファ化米やビスケット等を利用した簡単レシピの提供と試食、ケガの手当体験、災害時のトイレ作り体験)を行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
200	鶴川の茅葺き古民家 から日本の文化を 発信する！ 【3年目・NO.29とNO.93の継続作戦】	古民家再生LABO	鶴川の茅葺き古民家を「自己実現の場」や「あそびや学びの場」として活用することで日本の文化を発信していきます。また、「もう一つの東京。都心から30分で出会える日本の原風景」という特性を生かし、訪日客にも気軽に本物の文化体験が出来る機会を作っていきます。概ね2カ月に1回程度、イベント(落語、紙芝居、講談等)を行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	実施中
201	鶴川団地活性化プロジェクト「団地名店街へ行こう！」 【3年目・NO.59とNO.116の継続作戦】	社会福祉法人 悠々会	高齢化の進む鶴川団地において、高齢者などを対象に乗降しやすい4人乗り電動ゴルフカート(グリーンスローモビリティ)を活用した送迎サービスを提供し、買い物や外出を支援し、団地や団地名店街の活性化を図ります。2021年は週3回(月・水・金)サービスを提供します。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	鶴川	実施中
202	2020まちかど 子どもギャラリー in 金井・鶴川・藤の台 【3年目・NO.38とNO.120の継続作戦】	町田市第5地区	地域の小中学生のアート作品を街に飾ることで、ギャラリーウォークを通じて、地域の皆さんに子どもたちの学習や活動を理解いただき、愛着や関心を高め、地域の活性化を図ります。子ども達が地域の方々とのコミュニケーションの中から、自分のふるさどである地域社会に関わりを持つことができる取り組みです。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	実施中
203	第3回 ものづくりチャレンジ 大作戦 in まあち 【3年目・NO.82とNO.151の継続作戦】	ものづくり チャレンジ 実行委員会	子ども達にもものづくりや科学技術の楽しさや面白さ、奥深さ、大切さを伝えるため、地域住民や職人、企業人、教員などが自ら培ってきたものづくりの知識や技、考え方を出し合い、子ども達に体験する機会をつくれます。3年目はものづくりの指導者養成講座を行い、継続的に続けられる体制を目指します。 ▶2021年8月3日から18日にオンラインやYouTubeで24講座を実施	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	実施中
204	地域の憩いの 場づくり大作戦 【3年目・NO.28とNO.95の継続作戦】	よりみち広場	相原地区の町田街道沿いにある空き店舗を活用した地域の居場所となる「縁側」の様な拠点をつくり、地域住民同士の交流のきっかけづくり、地域の困りごとの相談窓口となれるような場所を目指します。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	相原	実施中
205	よりみちゼミ 【2年目・NO.96の継続作戦】	へりぼーと	相原の地域住民が2018年から〇ごと大作戦として取り組んでいる「地域の憩いの場づくり大作戦」の場所を活用してもらい、法政大学の学生が地域貢献活動として、多世代が交流できる地域の居場所を企画・運営します。実際に集まる「よりみちゼミ」のほか、コロナ禍でも交流を図ることができる文通企画「よりみちゆうびん」を行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	相原	実施中
206	SLが走っていたまち “あいほら” 【2年目・NO.109の継続作戦】	相原 にぎわい創生 プロジェクト	相原駅がJR横浜線の開業当時、9駅の中で圧倒的な貨物の出荷量を誇り、SLの石炭台や給水施設を備えた物流の中心地だったという歴史的事実を次世代にに伝承して行くことを目的に、ミニSLの運行や当時の記録・写真・模型などの展示会を行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	相原	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
207	「芹ヶ谷界限」でみんなでワイワイ街歩き【2年目・NO.101の継続作戦】	文学館通りを考える会 芹ヶ谷界限プロジェクト チーム	市内外からの来訪者に向けて芹ヶ谷公園の新たな魅力を発信し、中心市街地から芹ヶ谷公園までの回遊性を促進し、街の活性化を図ることを目的に、芹ヶ谷公園周遊マップ「芹ヶ谷界限」を春と秋に制作・配布します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第一	実施中
208	湧水都市まちだ～湧水から“ふるさと町田”再発見～【2年目・NO.104の継続作戦】	『くじら山』の緑を考える会	町田市内にたくさん存在する湧水の認知度を高め、自然豊かな“ふるさと町田”を再認識してもらい、愛着や誇りにつなげることを目的に、市民参加で湧水の調査を行い、湧水マップを編集・作成・配布します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
209	町田の魅力を発信するインターネットラジオ大作戦【2年目・NO.106の継続作戦】	まちだ大学ラジオ放送局	町田を舞台に活躍している人にスポットをあて、パーソナリティーになってもらうインターネットラジオ局「まちだ大学ラジオ放送局」で、〇ごと大作戦の様々な作戦を紹介する番組をつくり、作戦に取り組む人の想いや作戦の紹介をします。月1回程度の放送を予定しています。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 □資金	全域	実施中
210	話そう！学ぼう！つながろう！多胎児の親子プロジェクト【2年目・NO.110の継続作戦】	町田市多胎児の会 ひよこまめ	多胎児の出産・育児の不安軽減と多胎育児が楽しくなることを目的に、各地域の市民センター等を会場に、おしゃべり会(月1～2回)、多胎児ならではの育児グッズの交換フリーマーケット(年1～2回程度)を行います。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
211	まちだイイモノ〇ごと祭 Part2【2年目・NO.127の継続作戦】	まちだイイモノ〇ごと祭実行委員会	市内事業者(障がい者施設や作業所含む)の逸品の紹介や市内で活動する団体のPR、ミュージシャン(プロ・アマ)等の発表の場を提供し、町田の魅力を伝えます。2021年3月に株式会社岡直三郎商店、生活クラブ館まちだを会場に開催を予定しています。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第二	実施中
212	やっぱり町田祭 in 中町	やっぱり町田祭 in 中町実行委員会	地域の団体と企業が一体となって、模擬店の出店や市内で活躍する団体のパフォーマンスなど、地域が一体となり、市内外の各地から訪れた人を楽しんでもらえるイベントを開催します。 No.211「まちだイイモノ〇ごと祭」との同日開催で回遊性向上を目指します。 ➡新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期中(時期未定)	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	町田第二	実施中
213	みんなのいばしょちゃべるカフェ	OMUSUBi	子育て世代が気軽に集える場所として、「子育てカフェ」や「絵本の部屋」を開催します。子育て中の悩みを共有し、相談することで「自分一人ではない」「助けてと言えぬ仲間がいる」という安心感を得られるようにし、地域のゆるやかなつながりを構築します。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園・南大谷	実施中
214	地域にひまわりの花咲かそう大作戦	花田地境川	福島市のNPO法人が行っている「ひまわりプロジェクト」に参加してひまわりを種から育てて咲かせ、福島復興支援に寄与するとともに、地域の景観づくりやコミュニティづくりを図ります。境川団地の花壇から始め、木曾地区に取り組みの輪を広げ、花のある笑顔あふれるまちづくりにつなげます。 ➡境川団地の花壇のほか、木曾交差点や常盤町にある福祉施設で福島市のひまわりを植えました。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	木曾	実施中
215	Earth Cross Over～ゴミ拾いを通して考えるジブンゴト～	Earth Cross Over	豊かな自然が残る境川の清掃を中心にワークショップやオンラインイベント、街中清掃を行い、環境保護への関心を高めます。また、ゴミ拾い活動に参加した人のつながりから新たなコミュニティを生み、地域活性化を目指します。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	実施中
216	里山で楽しむ大人の音楽会	里山ミュージックライブ実行委員会	コロナ禍によって身近な地域の魅力への関心が高まっているこの機会に、活動が減っている演奏家に発表の機会を提供することも目的の1つとし、良質な音楽と地元野菜を使った食を提供するマルシェとを合わせた里山イベントを開催し、町田の里山や農の魅力をアピールします。 ➡2021年5月8日(土)及び6月6日(日)に大谷里山農園で実施	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	忠生	実施中
217	小野路里山活用プロジェクト	小野路里山活用プロジェクト実行委員会	小野路宿里山交流館とその周辺にある市有地の放置山林(主に竹林)を活用して竹炭スイーツコンテストや竹灯り芸術祭、茶会などのイベントを行い、世代を超えた住民相互の交流や来訪者との交流を促進し、地域の活性化を図ります。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	鶴川	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
218	竹取物語 in 小野路パーク	(仮)小野路 PARK CLUB 準備会	小野路公園内にある竹林を整備して、竹の子狩りや工作教室(竹馬や竹灯籠)などに有効活用し、また世代を超えて楽しめるニュースポーツ体験会を行い、魅力ある公園活用を目指します。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	実施中
219	フードバンクまちだ大作戦	フードバンク まちだ	町田の子どもたちが健やかに成長し、誰もが安心して暮らすことができる地域づくりに寄与することを目的に、町田市社会福祉協議会と市内の事業者、FC町田ゼルビアが協力し、市民や企業、地域活動団体から食品の寄付を募り、食事に困難を抱えた方々や子ども食堂、無料学習塾、地域住民が集う食堂に食品の提供を行い、支援します。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	全域	実施中
220	鞍掛台買物・外出支援 プロジェクト 【3年目・NO.42とNO.115 の継続作戦】	鞍掛台自治会	鞍掛台地域で、高齢者支援センターと近隣の複数の福祉施設事業者とが連携し、福祉施設の送迎車の空き時間を利用して、買物・外出に困っている高齢者を支援します。2019年3月から週1回の試験運行開始、2020年4月から本稼働を開始し、週2回、1日5便運行しています。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	高ヶ坂・ 成瀬	実施中
221	まちだ里のマルシェ ～里で見つける いいモノ、いい場所、 いい出会い～ 【3年目・NO.44とNO.123 の継続作戦】	まちだ 里のマルシェ 実行委員会	野津田、小野路地域において、「地産地消の食」をテーマとしたマルシェを開催します。町田のこだわりの生産者の野菜や加工品を身近なところで安心できる食品を手に入れたいと考える消費者をつなぎます。3年目は2021年5月、11月に開催予定です。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	実施中
222	第二、第三のサトシを作れ！～『ポケモンを生んだ』町田の里山活用・大作戦～ 【3年目・NO.14とNO.86 の継続作戦】	鶴二 おやじたちの会	子どもたちに、里山遊びの楽しさを体験できる場所を作ることを目的に、引き続き、里山の維持管理活動を行いながら、町内会へ働きかけ、子ども達と一緒に「カブト虫」が産卵・生育しやすい環境づくりを行い、地域のコミュニティ活動も活性化、里山の多い町田の未来を創ることを目指します。 2021年は「羽化観察キット」を作り、継続して観察する“かぶとむしクラブ町田隊”の募集やリモートによる講座も計画しています。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	実施中
223	ナラ枯れ・カシナガ捕獲 大作戦from忠生公園 ～未来へまちだのみどりを 伝えようプロジェクト～	忠生公園 ボランティア・プロ ジェクトチーム	町田市の魅力である多摩丘陵の自然や住宅地の中の緑を取り巻く現状を知ってもらい、未来の町田市民の財産として、枯死木をなるべく少なく被害を終息させるため、ナラ枯れの原因となるカシナガキイムシの繁殖を抑えるための捕獲を行う取り組みです。 忠生公園から町田の自然状況を学び、ボランティアでもできる捕獲手法を普及させ、市民も行政も連携して行動を起こしていくキッカケを創ります。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	実施中
224	人と自然をつなぐ 町田のミツバチ大作戦 ～日本みつばちから 学ぶ人と自然の共生～	町田蜂友会	身近に存在する在来種である日本みつばちの飼育を通して、日本みつばちの生態を多くの人に知ってもらい、養蜂に関心のある人の交流やつながりを広めるとともに、町田市が日本みつばちが息できる自然豊かな環境であることを市内外にアピールする取り組みです。 野津田公園を拠点に、日本みつばちの生態や自然共生に関する勉強会や採蜜体験会を行います。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	実施中
225	『町田で育てたぶどうで ワインが飲みたい大作戦』 ～市制70周年に町田育 ちのワインで晚餐を～	まちだぶどう づくり・ワイン プロジェクト	町田で一から育てたぶどうでワインを作りたいという思いで、ぶどうの成長を年々楽しみにしながら、人と人のつながりを作り出すロマンを追うプロジェクトです。 土地を耕し、苗を植え、仲間とともに汗を流し成長や収穫を楽しみ、四季を通じた贅沢な暮らし方を実現します。市制70周年(2028年)には、町田育ちのぶどうから醸造したワインを嗜む晚餐会を開催し、市民におもてなしをすることが目標です。場所は本町田の民地で行います。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第二	実施中
226	ホストタウン 盛り上げ大作戦	ホストタウン 盛り上げ隊	町田市が南アフリカやインドネシアのホストタウンであることを広く市民の方々に知っていただくことを目的とした作戦です。町田駅前通りの歩道や施設の花壇を花で彩るほか、町田市民ホールおよび和光大学ポプリホール鶴川を会場に、両国に関連した写真やパネルの展示、上映会、ワークショップ等を開催し、地域の活性化や東京2020大会に向けて気運の醸成を図ります。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
227	まちだの祭り展大作戦 ～コロナに負けるな！ まちだの祭り！～	町田のまつり展 実行委員会	市制50周年の際に行われた原町田大通りでの神輿パレードが参画した人の心に残る壮大な事業であったことから、今後の市制周年事業において継続的に実施し、町田の歴史や活力をつないでいきたいとの思いを持った人たちが集まり、コロナ禍で神輿を担ぐことは難しい中でも、10年前を思い出し、未来につなぐ取り組みを行いたいと企画された取り組みです。 市庁舎で神輿パレードの映像や写真とともに神輿の展示を行うとともに、町田の4大祭りをはじめとした各地域の祭りの紹介等も行います。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第二	実施中
228	芝好園60周年記念 私たちの道に 名前を付けよう大作戦	芝好園自治会	芝好園自治会の60周年記念として公募で決定する道の愛称を記載した区域内マップを作成し、みんなで愛称を付けたマップを活用し、版画館まつりの際に道にちなんだイベントを企画実施することで、地域住民の交流を深め、芝好園に対する愛着を高める取り組みです。提案者の芝好園自治会は、自治会活動が盛んで、100%近い加入率(市全体では50.34%)を誇ります。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	高ヶ坂・成瀬	実施中
229	谷戸池と有用微生物との コラボレーション 【4年目・NO.22とNO.72と NO.168の継続作戦】	小山田桜台 まちづくり協議会	小山田桜台のシンボリック存在である谷戸池の環境を団地住民や地域の憩いの場となるように、団地の住民や学生と交流を深めながら、微生物を活用した水の浄化に取り組む作戦です。 引き続きバクテリアの投入と水流を発生させる機器の稼働や定期的水質調査等の実施し、随時、協議会通信等による情報発信を行います。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	忠生	実施中
230	Welcome to MACHIDA Omotenashi PJT 【3年目・NO.22とNO.91 の継続作戦】	一般財団法人 町田市文化・ 国際交流財団 町田国際交流 センター	町田を訪れる外国人に対して「英語」によるおもてなしを行うほか、外国人向けの情報発信を支援するボランティア活動を展開します。 3年目も活動を継続し、オリ・パラ関連行事があれば積極的に参加します。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	実施中
231	成瀬お助けたい 【3年目・NO.41とNO.114 の継続作戦】	成瀬お助けたい	成瀬エリアで、地域住民が一緒になって日常生活支援を継続的にサポートし、高齢者、障がい者、子育て中の方にも住みよい街づくりにつなげる仕組みを作りました。 サービス内容は、庭仕事、大工仕事、洗濯・調理・ごみ出しなどの家事支援で、引き続き、日常生活の困りごとの支援を行います。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input type="checkbox"/> 資金	高ヶ坂・成瀬	実施中
232	みんなで遊ぼう！ プレーリヤカー がやってくる♪ 【3年目・NO.35とNO.118 の継続作戦】	お外遊び子育て 支援チーム クローバー (地域のママさん グループ)	リヤカーでおもちゃを運び、家ではできない水遊びや泥遊びができる即席の「お外遊び場」をつくる作戦です。未就学児が外で五感を使って遊べる場所を、身近なところで提供し、子ども達の豊かな感性を育てながら、地域の交流にもつなげます。3年目も継続して、毎月第2・4火曜日に開催予定です。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	玉川学園	実施中
233	散策de通行手形大作戦 ～何度も訪れたいくなる北 部丘陵の魅力づくり～ 【3年目・NO.40とNO.121 の継続作戦】	北部丘陵を 故郷にする会 (北部丘陵地域活 動団体グループ)	町田の魅力ある地域「北部丘陵」で活動する団体と連携して、ポイントラリーの要素を取り入れ、四季を感じながら楽しんで歩ける散策コースを拡充します。都心から30分、便利な立地で豊かな自然を楽しめる北部丘陵のファンやリピーターを増やし、多くの人の「心の故郷、里山」にすることが目標です。3年目は、参加者が得た情報を他の参加者に共有する仕組みづくりを目指します。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	実施中
234	竹あかりの街 ”あいはら” 【3年目・NO.43とNO.122 の継続作戦】	相原にぎわい 創生プロジェクト	相原地域に多く自生する間伐竹を用いて“竹灯籠”をはじめとする竹のオブジェを、相原に関わり合いのある大学生を含む地域の人々の共同作業で製作し、JR相原駅前広場や相原中央公園など、人の目に触れる各所に設置し、明りを灯します。 地域住民や相原を訪れる人々に『竹あかりの街“あいはら”』を印象づけ、地域の絆と新たな人の流れをつくりだし、独自性のある賑わいを創出します。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	相原	実施中
235	ユニカールで 元気Up鶴川！ 元気Upまちだ！ 【3年目・NO.58とNO.145 の継続作戦】	町田市 ユニカール協会	ニュースポーツのユニカールを楽しみながら普及させ、健康づくり・コミュニケーションづくりや多世代交流による青少年の育成にもつなげます。鶴川エリアを中心に町田市全域で、体験会、大会、イベントを開催し、ユニカールの楽しさ、面白さ、効果を体得してもらい、健康づくりや仲間づくりのきっかけとして継続参加できるコミュニティづくりを目指します。3年目は定期教室、体験会のほか市外からも招待した大会を開催予定です。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
236	ぼくとハイタッチ～ひきこもりの生き方支援と保護犬の里親探し～ 【3年目・NO.77とNO.172の継続作戦】	ぶ楽ティス	ひきこもりなど社会参加できずにいる若者一人ひとりの想いに寄り添った生き方の支援を目的に、若者が気軽に立ち寄り居心地の良い居場所「ふれあいの場」をせりがや会館で月1回開催し、そこで保護犬の里親を見つけるためのトレーニングに取り組んでもらうことを通じて社会と再びつながるためのきっかけをつくる取り組みです。引き続き、新型コロナの様子を見ながら、年10回の開催を予定しています。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	実施中
237	未来へ伝承！ 町田の地名大作戦3 【3年目・NO.81とNO.175の継続作戦】	町田地方史研究会	町田の古い地名(小字)を地域の方々と一緒に勉強し、地名の意味を知ってもらい地域への愛着につなげ、町田を好きな人を増やし、郷土を大切にすることを育めます。町内会・自治会連合会の10の地域に働きかけ、講演会や歴史散歩を実施し、学びを通じて、日常生活の中で目にする交差点やバス停の名称などに目を向け、地名のいわれを知るきっかけをつくります。町田市内の消えゆく地名(小字)を調査し、分かりやすい解説や地図、写真と一緒にまとめ、後世に遺す史料の作成に取り組めます。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	実施中
238	グリーン ヨガフェスタ町田 【3年目・NO.83とNO.176の継続作戦】	グリーンヨガフェスタ町田実行委員会	市内のヨガスタジオ、ヨガサークルがつながって、ヨガを切り口に、自然で健康的で笑顔あふれる人と人がつながる未来を創ることを目指します。3年目は2021年10月30日(土)、野津田公園の炭焼き広場・ミズキ広場・ピクニック広場にて、青空ヨガとヨガに関連する健康志向のマルシェのイベント、グリーンヨガフェスタ町田を開催します。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	実施中
239	町田かるたプロジェクト 【2年目・NO.125の継続作戦】	町田かるた編集委員会	町田市全ての地域を網羅した「かるた」をつくりたい。町田の文化、歴史、人物、自然、史跡、名物などをテーマとした「町田かるた」を製作します。完成した「町田かるた」を文化として定着・普及させ、市民の皆さんが愛着と誇りを持った「わがまち まちだ」にしていきたい。2年目は、詠み札・絵札の制作を進め、完成を目指します。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	実施中
240	芹ヶ谷の自然と絆を育む大作戦 【2年目・NO.128の継続作戦】	芹ヶ谷の自然と絆を育む会	地域の人達と、公園内の見守りパトロールを行い、ホテルとカブトムシの育成環境の整備・保全に取り組み、地域住民が公園に集い、憩える機会をつくりたい。2年目は、清掃活動のほか、ホテルの観察調査やカブトムシ観察・相撲イベントを行います。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	実施中
241	認知症にやさしい街： 成瀬・成瀬台作戦 【2年目・NO.133の継続作戦】	高齢者共生セミナー実行委員会	高齢化の進む成瀬・成瀬台地区において 認知症のことを理解している人を増やし、認知症の人にとっても住みよい街を目指します。2年目は、広報誌3回発行、会員向けおよび住民向けミニ研修会、研修DVD制作(貸与用)3種類、セミナー2回開催予定です。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	高ヶ坂・成瀬	実施中
242	まち・まるごと オレンジ大作戦 【2年目・NO.134の継続作戦】	特定非営利活動法人桜実会	2019年11月から玉川学園地域で、地域住民に認知症を理解してもらう講座やこころ児童館と連携した多世代交流の場をつくるなど、「認知症の人にやさしい街」づくりを目指し、認知症サポーターのリングの色「オレンジ」で街を染めていこうと活動を開始しました。2年目は、認知症サポーター養成講座を開催するほか、講演会を行います。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	玉川学園	実施中
243	哲学カフェまちだ ～聞き対話・話し対話空間～ 【2年目・NO.153の継続作戦】	哲学カフェまちだ世話人の会	哲学カフェは他人との対話を通じて様々な価値観を共有する取り組みで、人と人がつながるきっかけにもなります。毎月第3火曜日の午前中に、中心市街地で哲学カフェを開催します。生きていくうえでの様々な「問い」を誰とでも話し合うことのできる対話空間をつくりたい。2年目は、コロナ禍を乗り越えるためにオンライン開催も検討しながら、ワクワクする哲学対話の場づくりを目指し、哲学カフェを毎月、継続開催します。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第一	実施中
244	尾根緑道 桜満開プロジェクト 【2年目・NO.155の継続作戦】	さくらサポーターズ	地域住民、来街者ともに、尾根緑道の桜の魅力を知ってもらいたいという想いで、桜の保全活動や生育環境を整える活動を実施します。活動を通じて、地域の人とのつながりを育み、既存の桜をより良いかたちで後世に継承します。2年目は、多くの方に尾根緑道の桜に関心をもってもらう、尾根緑道の桜に対する関心や愛着を育むことを目的に日頃の活動報告や桜に関するクイズなどのPRイベント等を行うことを検討しています。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	忠生	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
245	総合体育館で米作り～バケツ稲1000杯チャレンジ～ 【2年目・NO.178の継続作戦】	NPO法人 町田フレンズ サポート	総合体育館にある休止中の噴水を利用して、1000杯のバケツを置き、そこで田植えから収穫までを行います。 この取り組みによって、地域住民との交流や総合体育館の美観の改善、そしてレストランで働く障がいを持つメンバーの職域の拡大も目指します。2年目は、コロナ対策をしてイベントをさらに分散して開催予定です。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	高ヶ坂・成瀬	実施中
246	棒サッカーで地域を元気に大作戦 【2年目・NO.180の継続作戦】	棒サッカー 推進委員会 (地域住民)	「棒サッカー」は関西の高齢者施設を中心に盛り上がりを見せているスポーツです。 老若男女、ハンディキャップの有無を問わず、誰でも簡単にでき楽しめるという特徴を活かして、まずは玉川学園地域で「棒サッカー」を普及し、子ども達から高齢者、地域住民と一緒にゲームをして楽しく多世代交流する機会をつくっていきます。 2年目は、引き続き体験会や練習試合、ころころカップを開催予定です。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	玉川学園	実施中
247	シニアファッションショー まだ夢コレクション 【2年目・NO.181の継続作戦】	DFC町田 夢コレクション 実行委員会	高齢になっても、認知症になっても、最後まで、その人らしく暮らし続けることができるまちづくりを当事者や支援者、企業、学生と一緒に進めていくために、主旨を大勢の人にアピールします。 市内で暮らす高齢者の方々がモデルになり、学生や地域の人と一緒にファッションショーを行います。2年目は、2021年10月にファッションショー開催を目指して活動します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	木曾	実施中
248	みんなでつろう！ 桜台ほっとスペース 大作戦 【2年目・NO.183の継続作戦】	町田・ワークーズ まちの縁がわ 小山田桜台	小山田桜台及び周辺居住者にとって、いつでもだれでも訪れることができる「まちのほっとスペース」という居場所を団地の一角につくり、地域で安心して暮らし続けられる街づくりにつなげます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	忠生	実施中
249	第二回みんなの森の シンフォニー 【2年目・NO.196の継続作戦】	町田法人会 相原支部	コロナ禍で多くの人が楽しみにしていた恒例イベントの中止が相次ぐ中、「家族のため」「地域のため」にみんなで楽しめるイベントを提供し、子どもたちのために夏の思い出をつくりたいの思いから、相原地区連合町内会や近隣大学の学生等の協力を得て、家族で楽しめる企画を実施します。2年目は、2021年8月14日～19日まで、相原中央公園で開催予定です。 ➡1年目は期間中約2,600名が参加しましたが、イベント開催予定日を含む期間で東京都に緊急事態宣言が発令されたため、開催中止を決定	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	相原	終了
250	あいほらさくら色 デザイン大作戦	あいほら さくら色デザイン プロジェクト	相原中央公園の指定管理者と地域住民と一緒に、文化芸術といった新しい美の切り口で特色ある桜の名所「相原」を地域住民の手で創造します。相原中央公園で多品種の桜を長期間楽しめるように、「さくら色」を基調とした景観をデザインし、花の溢れる公園づくりとして、ワークショップや講習会を実施し、相原のさくら景観やまちの魅力を地域の若い世代に伝え、仲間を広げながら継続的な活動につなげていきます。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	相原	実施中
251	まだジョギング フェスタ2021	町田市 陸上競技協会	コロナ禍によってスポーツの機会を失っている一般市民の方に、町田市北部エリアの自然豊かな小山内裏公園と尾根緑道をジョギングをし、心身の健康増進とこの地域の魅力を感じてもらい取り組みです。 2021年11月7日(日)に都立小山内裏公園をメイン会場にファミリーや一般の方を対象にランニングの専門家の指導や地元大学陸上部のサポートの元でジョギングを行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	小山	実施中
252	小山・小山ヶ丘つながる フードドライブ大作戦	小山・小山ヶ丘地区 つながるフード ドライブproject	小山・小山ヶ丘地域の人や団体がつながるきっかけとして、SDGSの食品ロスにつながるフードドライブを他の〇ごと大作戦の取り組み団体や地域の人や団体と一緒に開催します。 食品ロス軽減とあわせて、各家庭で防災備蓄を点検する習慣を促すことを目指し、地域の防災力を高める相乗効果を図ります。 防災月間中の9月18日(土)から20日(月)の3日間、小山市民センターでフードドライブの実施し、日頃の備えについて考察した内容を地域に発信します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	小山	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
253	みなさんの居場所『ぼくはぼく』～障がいや学ぶはじまりの場～	ぼくはぼく応援団	障がいへの理解を深め、優しいまちや共生社会を目指し、誰もが「自分は自分でいいんだ」と思える場づくりをしたいとの思いから、鶴川団地センター名店街の店舗を会場に地域住民との交流ができるコミュニティスペースを開設します。障がい者などにとって自宅でも職場でもない交流や楽しめる場があることで、各々のQOL(クオリティ・オブ・ライフ)の向上につながり、健康促進、在宅生活継続、ケアラズの疲弊軽減にもつながります。 ➡2021年7月2日からスタートし、毎週金・土・日にオープン予定	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	鶴川	実施中
254	「マチダの知らない世界」YouTube大作戦	NPO法人みどりのゆび	フットパスや景観、店舗など町田特有の良いものにフォーカスした五分前後のYouTube動画を制作して、市内外に情報発信します。動画の制作には、学生などの若い人に参加してもらい、若い人の目線で町田の魅力を動画にまとめ、若者を含めた幅広い世代の人々に共感呼び起こし、町田への来訪につながります。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	実施中
255	ママもパパも！子育てを楽しみながら自分も楽しもう	らぶ♡ふぁみ×お父さんネットワーク	子育てに関する不安や孤独を感じているママやパパ同士で語り合い、同じテーマで学ぶことによって、問題解決や親自身のまなびにつながる機会を創り出します。子育て中のママやパパに向けて、テーマに合わせたプロの講師の方と一緒に、悩みに対するアドバイスを受けたり、ママとパパが楽しみ、学べる交流機会を毎月開催します。また、市内で子育てに関する活動をしている団体とつながり、2021年秋に子育てサミットを企画・開催します。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第二	実施中
256	親子でLet's try English at GOON	GOON つながるproject	地域の青少年健全育成活動を行う人たちと地域貢献を考えているeスポーツ施設「GOON」(森野)の外国人経営者がつながって、営業時間外の施設を利用して、親子が自由に交流できる機会をつくります。2021年5月から月1回、地域交流の場をつくり、開放日は親子で英語体験やプログラミング体験を提供し、子ども達の未来を豊かにする経験を提供し、親子の絆を深めます。また、子ども110番の家に登録し、地域の集える空間として地域貢献をしていきます。 ➡2021年7月から毎月第3土曜日の午前中に実施	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	町田第二	実施中
257	まちだ南地域魅力発見プロジェクト【4年目・NO.12とNO.47とNO.139の継続作戦】	まちだ南地域魅力発見プロジェクト実行委員会	南地域に昔から住む地元住民と近年移り住んできた・移り住んでくる新しい住民とつながるきっかけをつくり、地域住民同士の交流を深め、市内外からの来訪者に対する地域の魅力の情報発信によって地域活性化も目指す取組を継続します。1・2年目は自主上映会やまちあるきイベント、地域密着の「みなまち通信」を制作しました。3年目はオンライン交流会なども行いました。4年目はまちあるきや映画の自主上映会、通信の発行等を行います。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	南	実施中
258	桜美林大学スポーツフェスタ2021【3年目・NO.98とNO.197の継続作戦】	桜美林大学特別強化クラブ(スポーツフェスタ実行委員会)	桜美林大学の桜グラウンドを地域住民に開放し、地域の子どもたちを対象に、桜美林大学特別強化クラブ所属の学生が企画し、様々なスポーツ体験の場を提供することで、地域交流を図る取り組みです。1年目は対面で実施(618名参加)。2年目は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、YouTubeで動画配信により実施しました。3年目は対面での開催を目指しながら、新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、動画配信形式で開催します。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	忠生	実施中
259	まちだ版旅する絵本～絵本でつなぐ地域コミュニティ～【2年目・NO.192の継続作戦】	まちだ旅する絵本実行委員会	絵本を人から人へ渡していき、絵本を介して人と人との心の繋がりをつくります。市内の各所で絵本を手渡し、渡された絵本を読んで、台帳に感想を書き、1か月をめぐりに1冊の絵本を知り合いに渡していく取り組みです。絵本を介して、市内各地域の世代を超えた人と人との心の繋がりをつくります。1年目は924冊が旅立ちました。2年目は絵本の旅を拡充させていくほか、旅してきた絵本展の実施や久美堂協賛のイベントを開催予定です。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	全域	実施中
260	小山田中部里山活用プロジェクト【2年目・NO.194の継続作戦】	小山田の森委員会	2022年の小山田小学校開校70周年に向けて、小山田小学校北側山林で、世代を超えた地域住民相互の交流や、地域住民と地域外からの来訪者との交流促進を目的にイベント等を実施し、地域の活性化を図ります。これまでの小山田中部街づくり協議会(住みよい街づくり条例登録団体)を中心とした取り組みから、同会に加え上小山田町内会、下小山田町内会、青少年健全育成小山田地区委員会、小山田小学校、町田マウンテンバイク友の会が参画した「小山田の森委員会」が実施主体になり、今まで以上のつながりで取り組んでいきます。	<input checked="" type="checkbox"/> 情報発信 <input checked="" type="checkbox"/> 人材・ノウハウ <input checked="" type="checkbox"/> 場・機会 <input checked="" type="checkbox"/> 資金	忠生	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
261	大イチョウがつなぐ「菊と天井絵」【2年目・NO.105の継続作戦】	菊と天井絵プロジェクト実行委員会	町田市内外の人に、菊花展および東京文化財ウィーク期間中の薬師堂公開(天井絵)の2つをつなぎ、町田で日本らしい文化を同時に感じてもらう取組を行います。また、薬師池の歴史等をまとめて作成したチラシを使用して、薬師池の文化を広めます。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	鶴川	実施中
262	本でつながるコミュニティの場「きんじょの本棚」大作戦	きんじょの本棚の会	本の貸し借りだけでなく、人のつながりや喜びが生まれる「きんじょの本棚」という青空文庫活動をもっと多くの方知ってもらい、さらに活動が広がる取組を行います。きんじょの本棚のマップを作成し、きんじょの本棚巡りイベントを行ったり、2021年11月3日(水・祝)に薬師堂にて本棚マルシェの開催します。その他、9月18日(土)に町田シバヒロで、11月20日(土)に芹ヶ谷公園で行われるイベントに参加し、きんじょの本棚のPR活動を行います。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域	実施中
263	秋の四季彩の杜プロモーション大作戦	四季彩の杜プロジェクト	コロナ禍で遠くへ出かけられず、在宅機会が多いライフスタイルの変化を余儀なくされていた市民に、四季彩の杜の魅力積極的にプロモーションします。ウエルカムゲートの西園指定管理者を中心として、ダリア園、リス園、フォトサロン、ふるさと農具館、ファーマーズセンター、町田市観光コンベンション協会がつながって、スタンプラリーや自然の中でのびのびとアートを感じてもらえるような市民の企画、町田市文化協会茶道会による野点、ダリア園での取組、菊花展、文化財ウィーク、薬師池紅葉まつりの情報をつなぎ、自然とアートの視点でPRします。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
264	PARK PROMOTIONプロジェクト～公園の魅力発信でロケ誘致～	まちだパークプロモーションTeam	都市公園指定管理者(野津田公園、小野路公園、相原中央公園、鶴間公園、薬師池公園四季彩の杜西園)が連携して、各公園の魅力や特徴的な公園施設を紹介する映像資産を作成公表し、フィルムコミSSION的な役割を果たし、ロケ地誘致で公園活用を促進して町田市のシティプロモーションにつなげます。また、映像の公表とあわせて、撮影使用に関する手続き等のガイドラインを作成します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中
265	まちだの〇(わ)縄文フェスティバル	縄文まつり実行委員会	2021年11月13日(土)に国指定史跡の八幡平遺跡と近くにある芹ヶ谷公園で、縄文をテーマにしたイベントを行い、遺跡のPRや語らいの場をつくります。来園者が楽しめるコンテンツを用意し、様々な人が集い、縄文を知るきっかけとなる専門家の講話や縄文遺跡ツアーによって、交流やつながりを生み出します。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田	実施中
266	街角ピアノin版画美術館～ベーゼンドルファーを弾こう～	東京町田ロータリークラブ	世界3大ブランドピアノの一つベーゼンドルファーのグランドピアノが国際版画美術館にあります。現在、一般貸出されていない、市民の宝物です。2021年12月10日(金)～12月12日(日)の期間でこの名器と呼ばれるピアノを弾きたい、または人前でピアノ演奏を披露したいと考えている人にその舞台をつくります。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田	実施中
267	皆で楽しく遊ぼう！紙飛行機大作戦～子ども市役所まつり～	森野紙飛行機プロジェクトチーム	新型コロナウイルス感染症の影響で地元のお祭りやイベントが軒並み中止となる中、「だったら自分達で町田の子ども達が楽しめる場を作ろう」と高校生グループが企画・運営し、青少年健全育成森野地区がサポートします。2021年12月19日(日)町田市庁舎を会場に町田の子ども達向けに、紙飛行機とばしやステージ発表、こども縁日、緊急車両の展示など楽しい1日を過ごしてもらえるイベントを実施します。町田で育つ若者が子ども達に町田愛の種となる忘れられない思い出を届ける取組です。	■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	町田第二	実施中
268	まちだe-sports大作戦	e-sportsまちだ実行委員会	1990年代後半以降生まれの「Z世代」を中心に人気を高め、世界的な活躍の道への可能性を秘めているeスポーツを町田で普及促進する土壌づくりに取り組みます。子どもや保護者、ひきこもりや高齢者支援団体、経済活動団体向けに、体験会、大会(2021年11月予定)、講演会を開催し、eスポーツを他分野多世代に知ってもらい、人とのつながりをつくります。	■情報発信 □人材・ノウハウ □場・機会 ■資金	全域	実施中
269	町田発の新しい遊び『カワセミのお引越し』普及大作戦	『カワセミのお引越し』キャラバン隊	子どものスポーツ嫌いや運動能力低下が進んでいるため、子どもたちにスポーツや運動の楽しさを知ってもらったり、スポーツや運動をするきっかけを作りたいという想いで、楽しみながら体を動かす「カワセミのお引越し」という新しい遊びをつくり、市内に広めていきます。市内各地(まちともや学童)で体験会を開催したり、体験の様子をSNS等で発信し市内に広めていきます。	■情報発信 □人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金	全域	実施中

作戦番号	作戦名	提案者	作戦概要	支援内容	地域	実施状況
270	小山田桜台でグリーンマップをつくろう大作戦～市民が育む公園団地～	小山田桜台まちづくり協議会 ・グリーンマップ ・プロジェクト	小山田桜台団地の豊かな自然や生態系を地域住民がグローバルに考えて、SDGsグリーンマップづくりを通じて学び、気づき、未来を担う子ども達と共に活動を持続していく取り組みです。 近隣小中学校や冒険遊び場など子ども達を見守る大人達が既存のまちづくり協議会と連携して、子ども達と共に楽しみながら、身近な生き物観察を通じて生物多様性や自然の大切さに触れる活動を行います。世代を超えて、未来につなげていくため、「こどもエコクラブ」の設立を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金 	忠生	実施中
271	2021「愛する町田フォトコンテスト」	(仮称)「愛するまちだ」プロジェクト	町田市観光コンベンション協会、FC町田ゼルビア、ペスカドーラ町田を中心としたプロジェクトチームで、SNSを活用したフォトコンテストを実施します。「町田への愛着を深め、新たな魅力を発見し、みんなで共有したい」、さらには「年齢を問わず気軽に参加できて楽しめることを実施したい」という想いで企画しました。このコンテストをきっかけとして、町田への愛着を深め、新たな魅力を発見し、みんなで共有できるプラットフォームづくりを交通事業者、旅行会社、ホテル業など、業種を超えた連携を図りながら取り組んでいきます。	<ul style="list-style-type: none"> ■情報発信 ■人材・ノウハウ ■場・機会 ■資金 	全域	実施中

あなたの夢を みんなで実現！ 18-20⁺¹ Vol.12

2021年6月1日発行
まちだ〇ごと大作戦実行委員会事務局
(町田市役所広報課まちだ〇ごと大作戦担当)
〒194-8520
東京都町田市森野2-2-22 市庁舎4階
TEL 042-724-4084
FAX 042-724-1171
Mail:mcity3260@city.machida.tokyo.jp
本紙は不定期発行です。

まちだ〇ごと大作戦レポート

★まちだ〇ごと大作戦は新型コロナウイルスの影響を考慮し、実施期間を1年延長し、2021年末までとなりました。

町田の魅力をみんなで発信！
#ココ好き町田
写真でみんなに
元気と笑顔の**わ**を広げよう！

投稿は
WEBサイトで
一部ご紹介！

投稿受付期間 2021年12月26日(日)まで

イラスト:中垣ゆたか

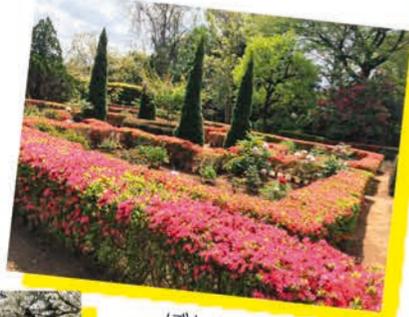
投稿いただいた写真の中から
ポスターなどに採用予定!!

景色、活動、人などなんでもOK!
クオリティは気にしなくてOK! 昔の写真でもOK!

みんなの投稿



2012年に撮影した
法政大学前の桜並木。
@abekikakuさん
(Instagram)



ばたん園の素敵なお庭!
楽しきウォーキング!
@yyosshi1さん
(Twitter)



ぐるっとご近所サイクリング
@mio_ouchiさん
(Instagram)

投稿方法

Instagramの場合

STEP1	STEP2	STEP3	
町田の魅力をみんなで発信! 「#ココ好き町田」概要や投稿規 約をご了承ください。	公開されたご自身のアカウントで まちだ〇ごと大作戦のアカウント 「@machida_marugoto_18_20」 をフォローしてください。	写真とともにキャプション欄に #ココ好き町田 @machida_marugoto_18_20 を付けて投稿! 見る人のために撮影場所と年月 も添えてください。	あなたの写真が WEBサイトに 掲載されるかも!

Twitterの場合

STEP1	STEP2	STEP3	
町田の魅力をみんなで発信! 「#ココ好き町田」概要や投稿規 約をご了承ください。	公開されたご自身のアカウント でまちだ〇ごと大作戦のアカ ウント「@daisakusen18_20」 をフォローしてください。	写真とともにツイート欄に #ココ好き町田 @daisakusen18_20 を付けて投稿! 見る人のために撮影場所と年月 も添えてください。	あなたの写真が WEBサイトに 掲載されるかも!



詳しくは
こちらから



まちだ〇ごと大作戦実行委員会事務局も
@cocosukimachidaのアカウント(Instagram・
Twitter)で「ちょっといいな」と惹かれた町田の
魅力を発信しています。

まちだまるごと大作戦 Pick-Up!

まちだ〇ごと大作戦の取り組みの中から、年間を通してあるいは長期間活動している取り組みをご紹介します!

詳細はまちだ〇ごと大作戦のホームページ内各作戦のページをご覧ください。



世代を超えて楽しめるニュースポーツ!



ユニカールで 元気Up鶴川!元気Upまちだ!

氷上のスポーツ「カーリング」を室内で手軽にできるようスウェーデンで考案された「ユニカール」。専用のカーペットとストーンを使って、子どもから高齢者まで世代を超えて楽しむことができます。地域を元気にしたいとの想いで鶴川地域からスタートしたこの取り組みは、徐々に他の地域へ活動の場を広げています。現在はこまめな消毒等感染対策を行いながら、小野路公園と野津田公園で定期的な活動をしています。参加ご希望の方は、ホームページをご覧ください。



日本みつばちをきっかけにコミュニケーション! 人と自然をつなぐ町田のミツバチ大作戦 ~日本みつばちから学ぶ人と自然の共生~

町田の自然の豊かさを活かし、在来種の「日本みつばち」を通して自然の大切さや生き物の尊さを学び、地域交流を深めるきっかけにしたいとの想いで始まった取り組み。日本みつばちには、新しい女王蜂が生まれると、母蜂は娘蜂に巣箱を譲り新たな巣をつくる「分蜂」と呼ばれる習性があります。この分蜂群に対して「待ち箱」と呼ばれるものを市内各所に設置する活動や、駆除される自然巣を保護する活動などを行っています。日本みつばちの保護活動と一緒に取り組む仲間を募集中。ホームページでは日本みつばちの様子を動画でも紹介していますので、ぜひご覧ください。



里山の竹を活用して地域活性化!

小野路里山活用プロジェクト

歴史ある小野路の美しい里山環境を活用したイベントを通じて、世代を超えた住民相互の交流や地域外からの来訪者との交流を促進し、地域の活性化を図りたいとの想いで始まった取り組み。2021年4月にはオープニングイベントとして竹灯籠づくり体験と作品の展示を行いました。今後も竹をテーマとするイベントを開催予定。里山や竹に興味のある方はぜひホームページをご覧ください。



米一俵(60kg)の収穫が目標!

総合体育館で米作り ~バケツ稲1000杯チャレンジ~

地域住民との交流や総合体育館の美観の向上を行いながら、レストランで働く障がいを持つメンバーの活躍の場を増やしたいとの想いで始まった取り組み。総合体育館にある休止中の噴水・水路に1000杯のバケツ稲を設置し、米づくりを行います。昨年に引き続き、オーナーを広く募集し、田植え、稲刈り、脱穀などの農業体験を行い、収穫したお米で、おにぎりや米粉パン、日本酒をつくります。日にちや時間を分散した「ソーシャルディスタンス稲作」。Facebook等でも活動の様子をお知らせしていますので、ホームページからご覧ください。



市民のチカラで町田の緑を守りたい!

ナラ枯れ・カシナガ捕獲大作戦 from 忠生公園



ナラ類やシイ・カシ類などの木が枯れてしまう「ナラ枯れ」。町田市内でも被害が拡大しつつあることから、忠生公園ボランティアの有志によるプロジェクトチームは、原因となっているカシナガキクイムシを手づくりのトラップ(わな)で捕獲する実験を、市と協力して開始しました。この取り組みを通じて、子どもを含めた多くの人に自然の大切さを知ってもらい、市内各地の里山環境の保全に係る仲間を増やしたいと、ホームページでもナラ枯れの説明資料やカシナガキクイムシ捕獲用トラップの作り方を公開しています。3月に町田マルイ・町田モディで開催された「まちだサステナビリティフェス」では、市内の小学生がカシナガキクイムシについてイラストや写真入りでわかりやすくまとめたパネルを展示するなど、幅広い世代が関心を持つナラ枯れ問題。町田の緑を守る活動に興味がある方は、ぜひホームページをご覧ください。



最新情報はこちら ハッシュタグ「#まちだまるごと」で情報収集・情報発信!!



まちだ〇ごと大作戦の詳細は、実行委員会ホームページをご覧ください。

まちだ〇ごと 検索



まちだまるごと
大作戦18-20

Facebook



まちだ〇ごと
大作戦18-20
(daisakusen18_20)

Twitter



まちだまるごと
大作戦18-20
(machida_marugoto_18_20)

Instagram



まちだ〇ごと
大作戦18-20
公式チャンネル

YouTube

お問合せ先: まちだ〇ごと大作戦実行委員会事務局 TEL 042-724-4084

企画の募集は
2021年9月末
まで!



リサイクル適性 A
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。